

AJシリーズレコーダー

AJ-RA6004

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、後々のために『保証書』とともに大切に保管してください。



安全上のご注意	3
安全のため必ずお守りください	3
正しくご使用いただくために必ずお守りください	7
主要部品の交換時期	8

準備	9
付属品を確認する	10
順番に接続をする	11
DVRを起動して映像を確認する	12
基本的な使い方	15
カメラ映像を切り替える	15
録画した映像を再生してみましょう【日付のみ】	16
録画した映像を再生してみましょう【日時指定】	17
録画映像の一部を保存して取り出しましょう	18
ライブ画面に戻る	20
ログアウト/再ログインするには	21
電源をオフにするには	22

操作	23
各部の名前と働き	24
各主要画面のアイコン説明	27
本格的な使い方	31
時間を指定して録画したい	32
エリア内で動きがあった時だけ録画したい	34
映像の一部分を録画しないようにしたい	35
映像の色味調整や録画時の画質設定をしたい	36
日時を指定して再生したい	37
動きがあった部分だけ再生したい	38
PCからや遠隔地から映像を再生したい	39
バックアップした映像をPCから再生したい	43

設定	44
設定メニュー機能の機能と画面説明	45
カメラ【カメラ管理】	45
カメラを簡単に追加する	46
カメラを手動で追加する	46
カメラの設定を編集する	47
カメラ信号の設定をする	47
IP計画の設定をする	47
カメラ【画像】	48
画像設定をする	48
OSD設定をする	48
マスク設定をする	48
ウォーターマーク設定をする	49
カメラ【動体検知】	50
動体検知設定をする	50
カメラ【スマート検知】	51
物体検知設定をする	51
異常対応設定をする	51
改竄検知設定をする	51
侵入検知設定をする	52
カメラ【PTZ】	53
プリセット設定をする	53
クルーズ設定をする	53
録画【録画設定】	54
録画モードの設定を自動にする	54
録画モードの設定を手動にする	54
手動録画設定の録画時間を設定する	54
録画【画質設定】	55
画質を設定する(イベント録画設定)	55
画質を設定する(スケジュール録画)	55
録画【ストリーム設定】	56
サブストリーム設定画質を設定する	56
録画【録画スケジュール】	57
録画スケジュールを設定する	57
録画スケジュールを編集する	57
録画【録画状態】	58
録画状態を確認する	58

アラーム【イベント通知】	59
アラーム出力を設定する	59
アラームスケジュールを設定する	59
アラームのメール通知を設定する	60
アラームの画面設定をする	60
アラームのブザー設定をする	60
アラームのプッシュ通知設定をする	60
アラーム【動体アラーム】	61
アラーム処理を設定する	61
アラーム【高度検知警告】	62
物体検知を設定する	62
異常対応を設定する	62
改竄検知を設定する	62
侵入検知を設定する	62
アラーム【センサーアラーム】	63
アラーム処理を設定する	63
アラーム【異常】	64
IPCオフライン設定をする	64
ビデオロス設定をする	64
異常処理設定をする	64
アラーム【アラーム状態】	65
アラーム状態を見る	65
HDD【HDD管理】	66
HDDを初期化する	66
HDD【記録モード】	66
記録モード設定をする	66
HDD【HDD】	67
HDD情報を見る	67
S.M.A.R.T.情報	67
ネットワーク【ネットワーク】	68
TCP/IP設定をする	68
ポート設定をする	68
PPPoE設定をする	69
メール設定をする	70
UPnP設定をする	70
NAT設定をする	71
FTP設定をする	71
ワイヤレス設定をする	72
SNMP設定をする	72
ネットワーク状態を見る	72
ユーザー権限【ユーザー】	73
ユーザーを追加する	73
ユーザー編集をする	73
権限グループ編集	74
ユーザー編集をする	74
ユーザー【セキュリティ】	75
許可・不許可リストを設定する	75
ログアウト時プレビュー設定をする	75
ユーザー【ユーザー状態】	75
ユーザー状態を確認する	75
システム【一般】	76
一般設定をする	76
日時設定をする	76
出力設定をする	77
システム【メンテナンス】	78
ログを表示する	78
初期設定をする	78
システム更新を行う	79
バックアップと復元を行う	79
自動メンテナンス設定をする	79
システム【情報】	80
情報を確認する	80
カメラ状態を確認する	80
アラーム状態を確認する	80
録画状態を確認する	80
ネットワーク状態を確認する	81
HDD状態を確認する	81
仕様と外形寸法図	82
故障かな?と思ったら	83
お問い合わせ前にご確認ください	85
アフターサービスについて	86
保証書について	86
修理を依頼されるときは	86

安全のため必ずお守りください

この安全上のご注意は、安全な使いかたを理解していただくため、記号（絵表示）を使って、わかりやすくまとめています。

■ 記号の表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 記号の例



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は注意）が描かれています。



分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜く

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合はACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。



警告

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない

異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。



電源プラグをコンセントから抜く



■ 電源コードを傷つけない

付属の電源コード以外は使用しないでください。

電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステーブルなどで固定しないでください。電源コードが傷んだら、お買い上げ販売店に交換をご依頼ください。



禁止



■ 電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない

ほこりにより、ショートや発熱が起こって火災の原因となります。

湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間に付着したほこり・よごれを取り除いてください。



禁止

■ 電源コード接続時の注意

電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。

電源コードを束ねて使用しないで下さい。発熱などにより、火災の原因となります。コンセントつき延長コードをご使用の場合は、接続する機器の消費電力の合計が、延長コードの定格電力をこえないよう注意してください。火災の原因となります。



禁止

■ 電源コード接続時の注意

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事店にご依頼ください。



分解禁止

警告

■ 内部に異物を入れない

通風孔などから、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。万一異物が内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源プラグを
コンセントから抜く

■ 接続する機器の上に、水などの入った容器を置かない

万一内部に水などが入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



電源プラグを
コンセントから抜く

■ めらさない

本機は防水構造になっていませんので、めらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。

風呂場、シャワー室では使用しないでください。

万一内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



水場での
使用禁止

■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら使用しないでください。特に接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因になります。



接触禁止

■ 不安定な場所に設置しない

落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

万一落したり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源プラグを
コンセントから抜く

■ 衝撃や振動を与えない

衝撃、振動が加わるとハードディスクが故障して、データが破損する恐れがあります。



禁止

警告

■ 爆発の危険があるところでは使わない

可燃性ガスおよび爆発性ガスが、大気中に存在するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。



禁止

■ 電源電圧100V以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。



禁止

■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。



禁止

注意

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っばらない

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷ついて、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

■ めれた手で電源プラグをさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

■ 上に乗らない

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

■ コード類は正しく配線する

電源コードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して接続、配線してください。足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。



■ 接続する機器の上に重いものを置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。



禁止

■ 搬送・持ち運びについて

通電中は本機の移動は絶対に行なわないでください。

搬送する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルを外したことを確認して、ご購入時の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ衝撃や振動の少ない方法で行なってください。また、落下しないようにご注意ください。



電源プラグを
コンセントから抜く

⚠ 注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合
電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままお手入れすると、感電の原因となることがあります。



■ 内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げ販売店または工事店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。



■ 通風孔や放熱ファンをふさがない

本機はハードディスクなどによる放熱を換気するために通風孔や放熱ファンを設置しています。

本機にカバーを掛けたり、ケースや本棚などで覆うと内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。

本機をラックに設置する場合は、本機と壁面間などに隙間を開けてください。

※上下間は1cm、左右は5cm、後面は10cm以上開ける



■ 急激な温度・湿度変化の場所に置かない

急激な温度（毎時10℃以上）変化および湿度変化の激しい場所には置かないでください。



■ 設置場所の注意

本機は精密な電子部品で構成しています。次の様な場所での設置は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

- ・直射日光が当たる場所
- ・水にぬれやすい場所
- ・冷暖房器具や加湿器に近い場所
- ・エアコンなどの冷風が直接当たる場所
- ・ほこりやちりの多い場所
- ・火気のある場所
- ・磁気を持っているものに近い場所
- ・揮発性物質のある場所
- ・常に振動のある場所や車や列車など



付属のACアダプターについて

⚠ 危険

■ 分解したり、改造しない

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。

直流電源器として使用しないでください。



■ 電源電圧100V以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。



■ ぬらさない

水につけたり、ぬらしたりしないでください。火災、感電の原因となります。

風呂場、シャワー室等では使用しないでください。

万一内部に水などが入った場合は、コンセントから抜いて、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



⚠ 警告

■ 付属のACアダプター以外は使用しない

付属のACアダプターをご使用ください。他のACアダプターを使用するとコードの電流容量などの違いにより火災、感電の原因となります。



■ 他の機器に接続しない

感電の原因となることがあります。



■ 本機を幼児やお子様の手の届く範囲、またはペットの行動範囲内に接続しない

誤ってACアダプターのコードを首に巻きつけ、窒息を起こす原因となります。



■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。



■ ぬれた手でACアダプターをさわらない

感電の原因となります。



付属のACアダプターについて

警告

- 煙が出ている、変な音やにおいがするときは、**すぐにACアダプターをコンセントから抜く**

異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。

異常状態になった場合は、**すぐにACアダプターをコンセントから抜いて**、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店にご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。



- 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら、ACアダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



- ACアダプターとコンセントの注意

コンセントにゆるみやガタ付がある場合は接続しない

ACアダプターはコンセントへ根元まで確実に接続する

ACアダプターの差込み部が傷んでいる場合は使用しない

不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災や感電の原因になります。

ACアダプターをコンセントから抜くときは、無理に引っ張らない

差込み部やコードが傷み、火災や感電の原因になります。

ACアダプターをコンセントに差し込んだまま、本機のDC入力端子からDCプラグを抜いた状態にしない

ぬれた手で触ったり、口に入れたりすると感電の原因になります。

ACアダプターとコンセントの接触部に、ほこりなどを付着させない
ほこりなどにより、ショートや発熱が起こり火災の原因になります。

特に、湿度の高い部屋や結露しやすいところ、台所やほこりの溜まりやすい場所でのコンセントは注意してください。

ほこりの清掃

ACアダプターをコンセントから抜いて、金属部に付着したほこり、汚れを乾いた布で取り除いてください。

コンセント付き延長コードを使用する場合は、接続する機器の消費電力の合計が延長コードの定格電力を超えないこと

定格電力を超えると火災の原因になります。



注意

- コード類は正しく接続する

ACアダプターのコードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して配線してください。足などにコード類を引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。



- コードを傷つけない

ACアダプターのコードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないでください。



- 不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。

万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



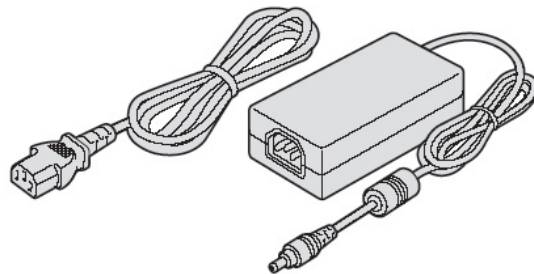
- 使用場所の注意

発熱体（ストーブの前面）や直射日光が当たるところで、使用しないでください。



警告

付属の電源アダプターは本機専用です。他の機器には使用しないでください。



正しくご使用いただくために必ずお守りください

■ 本機のお手入れ

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて柔らかい布で汚れを軽くふき取る

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、よく絞ってからふき取ってください。そして、仕上げは乾いた布でふいてください。

ご注意

お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

本体に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

変質したり、塗料がはげるなどの原因になります。

■ 録画内容は事前に確認してください

本機もしくは接続機器などの不具合などより、録画や再生ができない場合がありますので、必ず事前に録画を行ない、正常に再生されることを確認してください。録画内容などについての保証はできません。

万一の故障や事故による映像の破損を防ぐためにも、必要な映像はバックアップすることをお勧めします。

■ 長時間使用しないとき

電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 個人情報の保護について

カメラシステムを使用して撮影する人物・その他の映像で個人を特定できるものは個人情報となります。個人情報の取扱いはシステムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。

警告

ハードディスクは精密機器ですので、衝撃を与えないよう丁寧な取り扱いをお願いします。

放熱穴をふさいだり、放熱ファンを止めないようにしてください。機器内部の温度が上昇しますと、ハードディスクの寿命が短くなります。

■ 通電中は絶対に衝撃や振動を与えたり、移動させない

ラックなどの出し入れ時も必ず電源は切ってください。

■ 録画や再生中は絶対にコンセントは抜かない

■ 電源を切ってから約30秒間は動かさない

電源を切っても、しばらくの間はハードディスクは回転しています。この間は通電中よりもさらに衝撃や振動に弱い状態ですので、絶対に動かさないようにしてください。

■ 衝撃や振動を与えない

本機を床などには置かないでください。やむを得ず置く場合は、本機底面に備え付けの4箇所のスタンド（足）が付いていることを確認して丁寧に置いてください。

■ 搬送時は必ず購入時の梱包材を使用すること

本機ならびに単品のハードディスクなどを搬送する場合は、ご購入の際の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ振動の少ない方法で行なってください。

ハードディスクの交換については、お買い上げの販売店にご相談ください。

梱包していないハードディスクは、基板面を上にして柔らかい物の上に水平に置いてください。ハードディスクに衝撃や振動が加わると故障することがあります。ハードディスクの交換時には、ネジの締め付けや取り外しによる衝撃や振動を与えないようにしてください。

■ ハードディスク

使用環境により寿命は異なりますが、ヘッドやモーターが磨耗劣化する部品です。通電時間が2年を超えると、書き込みエラーなどが発生しやすくなります。

■ 電池（バックアップリチウムバッテリー）

2年（周囲温度25℃）

本機を周囲温度25℃の環境下で連続してご使用した場合は、使用環境により部品が摩耗したり劣化します。本機の性能を維持させるために、下記部品の年数を目安に交換をお勧めします。交換年数は目安であり、部品の性能を保証するものではありません。

早速つかってみる

準備1 付属品を確認する	P10
準備2 順番に接続をする	P11
準備3 DVRを起動して映像を確認する	P12
使用1 カメラ映像を切り替える	P15
使用2 録画した映像を再生してみましょう〔日付指定〕	P16
使用3 録画した映像を再生してみましょう〔日時指定〕	P17
使用4 録画映像の一部を保存して取り出しましょう	P18
使用5 ライブ画面に戻る	P20
使用6 ログアウト／再ログインするには	P21
使用7 電源をオフにするには	P22



準備1

付属品を確認する

「準備1」 「準備1」付属品を確認する

接続前にまずは右記の本体含む付属品が全て揃っているか確認して下さい。



「準備2」 「準備2」順番に接続をする

図に従って、カメラ、録画機、モニターを接続して下さい。



「準備3」 「準備3」DVRを起動して映像を確認する

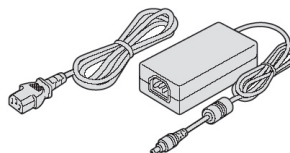
DVRを起動し、ログインして問題なく映像が表示されているかを確認します。



「使用」 使用1～7を見て基本的な操作を確認する

「準備1」付属品確認

箱をあけたら、まず次の部品が入っているか確認してください。



電源アダプタ



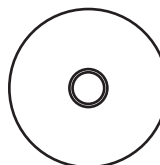
アラーム接続端子



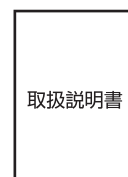
マウス



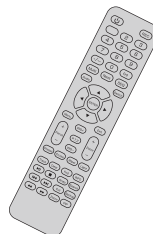
BNCコネクタ



CD-ROM



取扱説明書（本書）



リモコン



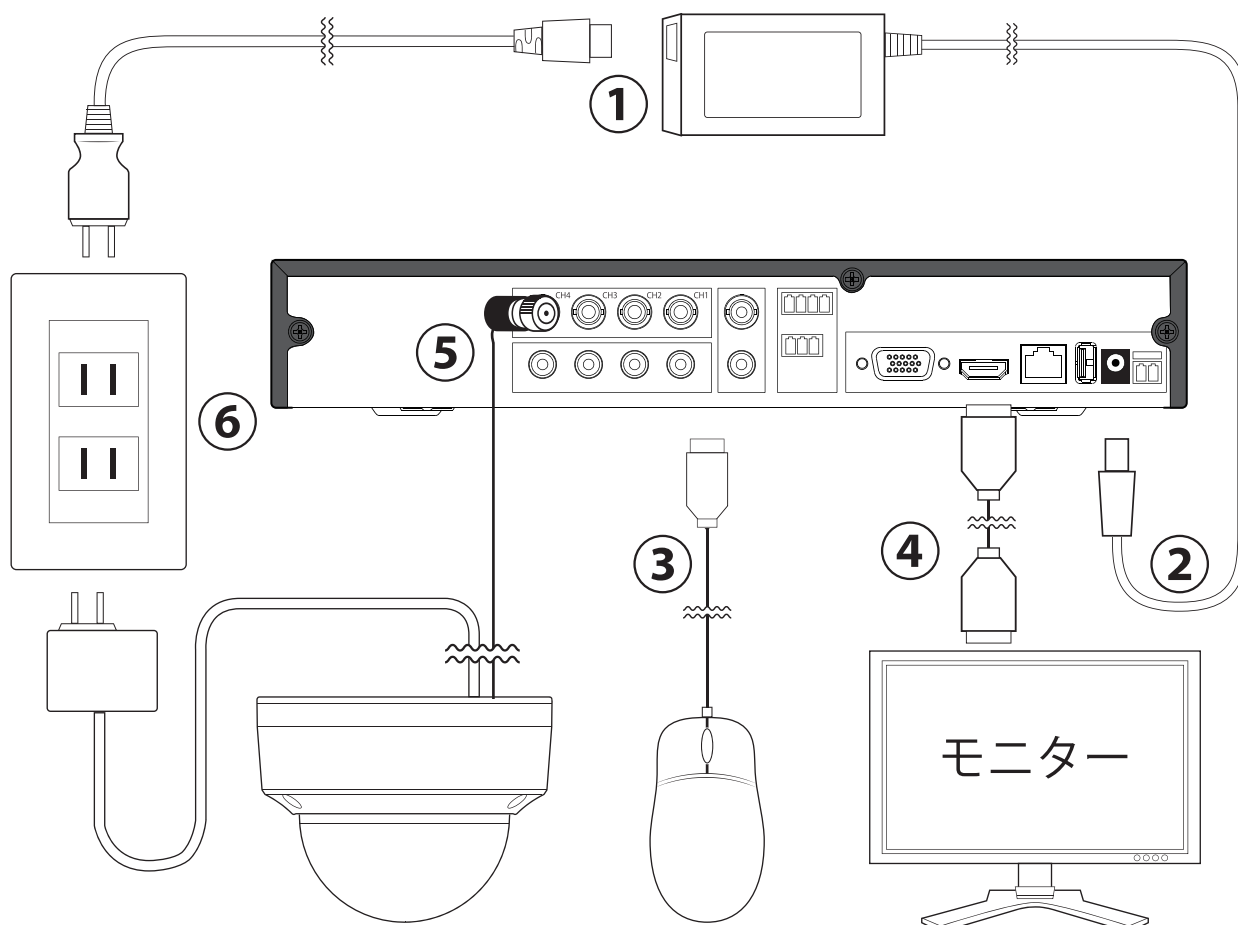
リモコン電池×2本



本機



HDMIケーブル



※レコーダーの電源は全ての接続が終わるまで
入れないように注意してください。

- ① 電源アダプターを電源コードにつなぎます。
- ② 電源アダプターを本体背面の図に差します。
- ③ マウスを本体背面の図に差します。
- ④ HDMIケーブルを本体背面の図に差し、片方をモニターに繋がります。
- ⑤ カメラの線の電源ではない方の線を本体背面の図VIDEO INの1へつなぎます。
(カメラ2台目3台目はVIDEO INの2～3へ)
- ⑥ レコーダーとカメラの電源をそれぞれコンセント図につなぎます。

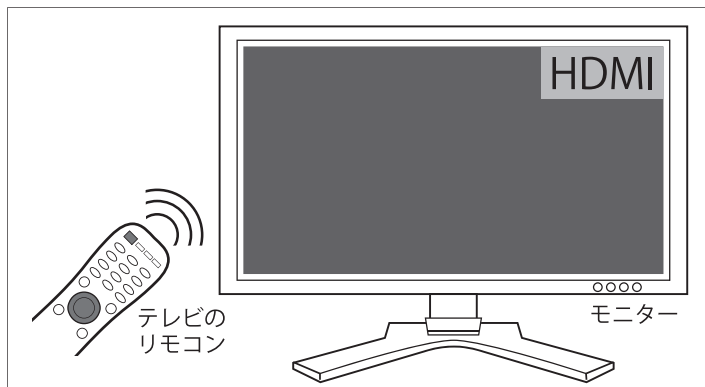


準備 3

DVRを起動して映像を確認する

1

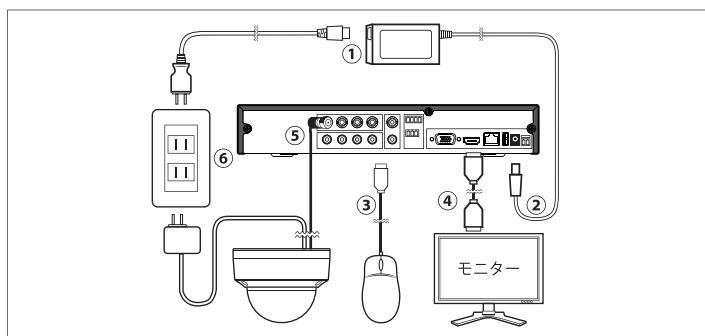
モニタの電源を入れテレビの入力を本機が接続されている入力に切り替える。(HDMIまたはビデオなど)



2

全ての接続が完了した状態で、最後に⑥のレコーダーのコンセントを指す。

※モニターの解像度がフルハイビジョンに対応していないと映像が表示されません。対応するモニターを使用して下さい。



※モニターの出力解像度の変更は14ページを参照

3

ウィザード設定をクリックします。



4

初期パスワードは「123456」に設定されています。そのまま使う場合は「③次」をクリックします。

※違うパスワードに変更する場合は、①、②に同じ新しいパスワードを入力します。この設定は後からも行えます。



5

「①次」をクリックします。





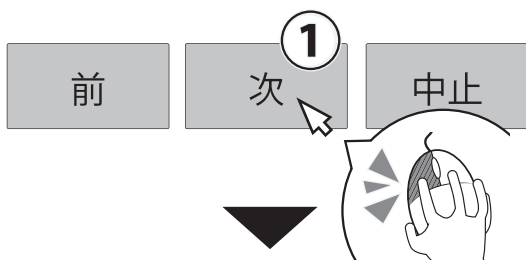
準備 3

DVRを起動して映像を確認する

6

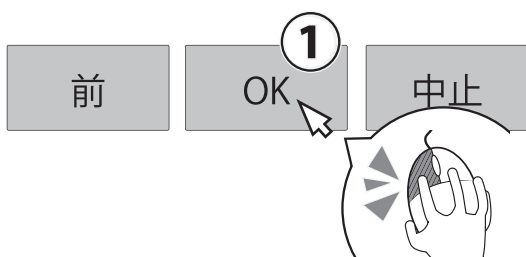
同様に、下記すべてのウィザードを「①次」で進めていきます。

「ネットワーク設定」⇒「カメラ追加」⇒
「HDD設定」⇒「録画設定」



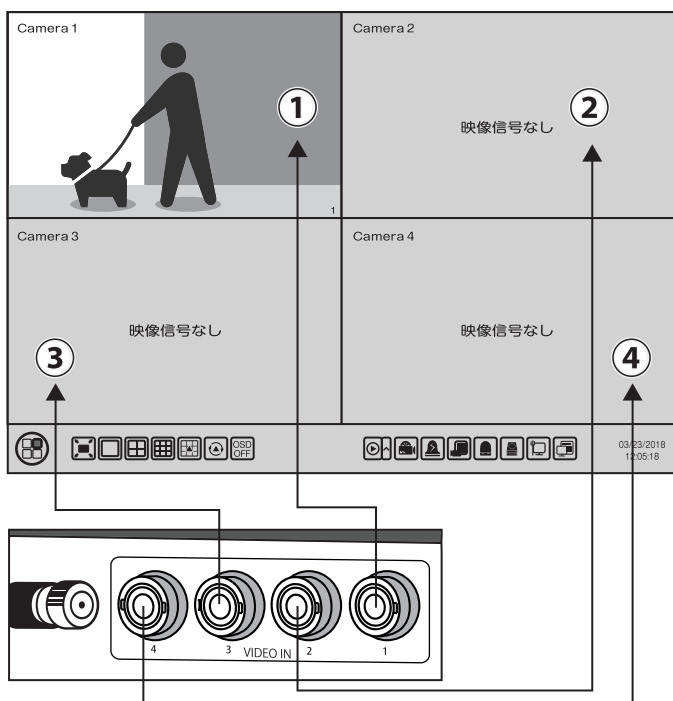
7

ウィザードの「QRコード」で最後に
「①OK」をクリック



8

4分割の画面に映像が映っていることを
確認します。
※カメラが接続されていない画面は「映像信号なし」と表示されます。

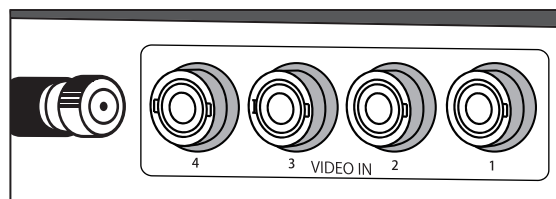
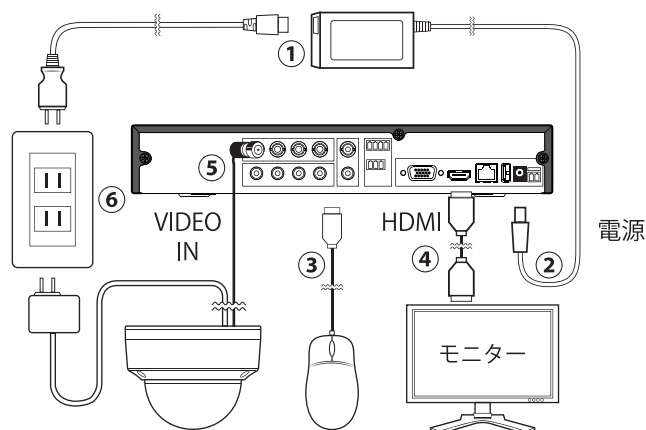


※映像が映らない場合

まず確認してください。

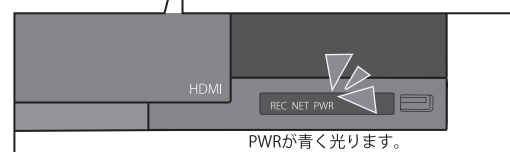
○ しっかり繋いでいますか？

各電源の配線が繋ぐべき場所に繋がっていない場合映像が表示されません。



○ 本機の電源は入っていますか？

レコーダー本体右側の電源ランプを確認してください。「PWR」の文字は青色に光っていますか？光っていれば電源は入っています。

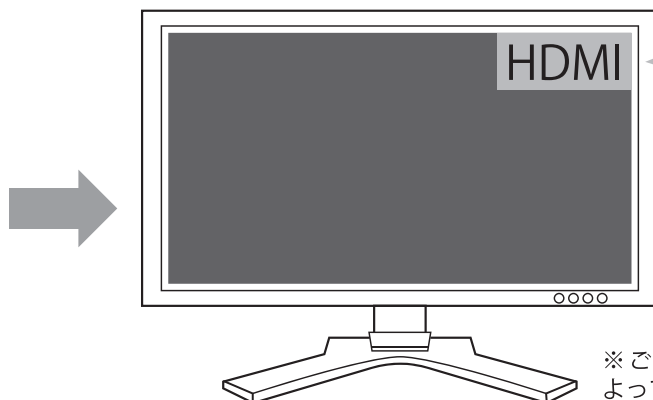
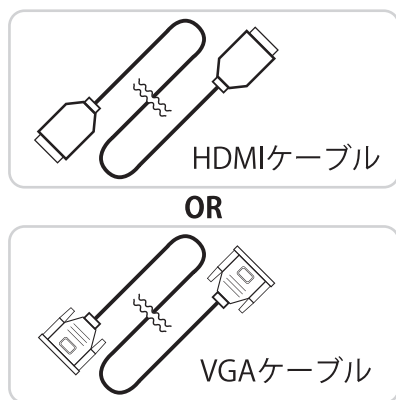




※映像が映らない場合 まず確認してください。

○ テレビ入力を確認しましたか？

本機の映像が映るように、テレビの入力と本機を繋いだ入力に切り替わっているか確認してください。



入力切替

テレビ

ビデオ 1

ビデオ 2

HDMI 1

HDMI 2

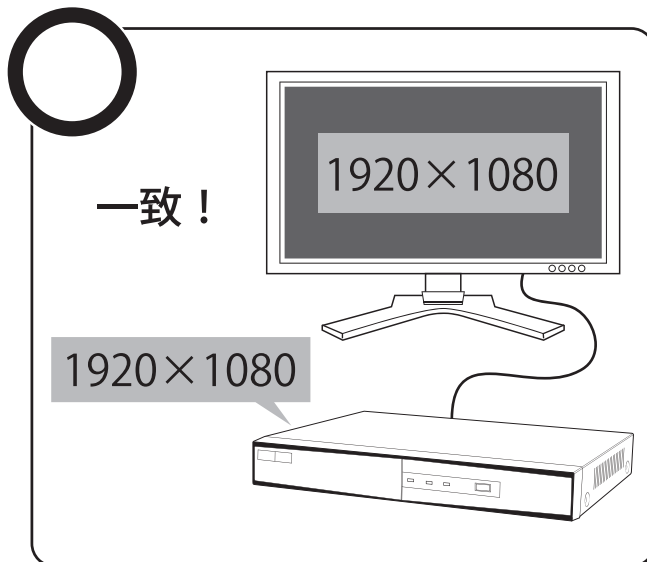
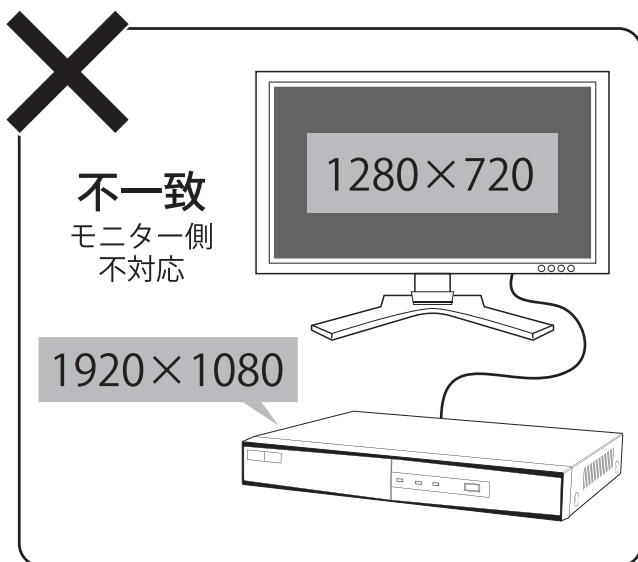
※ご利用のモニターの種類によって、表示が異なります。

○ モニターや録画機の解像度

解像度があっていない場合や、フルハイビジョンに対応していないモニターの場合表示ができません。

<起動時の画面から全く出ない場合>

VGAなど違うケーブルを繋いでみて、映る場合はレコーダー本体の解像度を設定からフルハイビジョンに変更した後、HDMIケーブルに戻してください。



※ 注意 ※

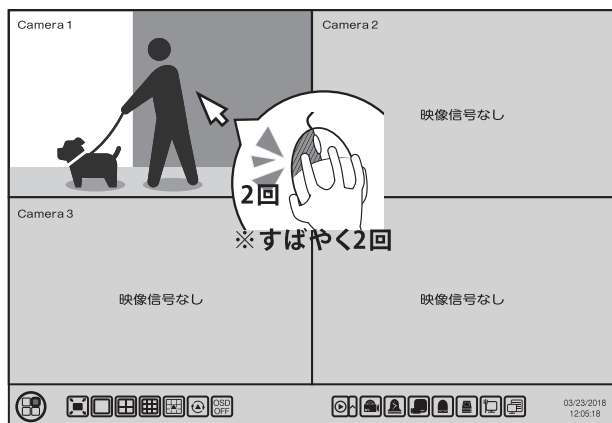
モニター側がフルハイビジョンに対応していない場合はフルハイビジョンでの映像表示ができません。対応したモニターをご使用ください。



【映像をクリックして切替】

1

1 画面で見たいカメラ映像の画面上でダブルクリックをします。



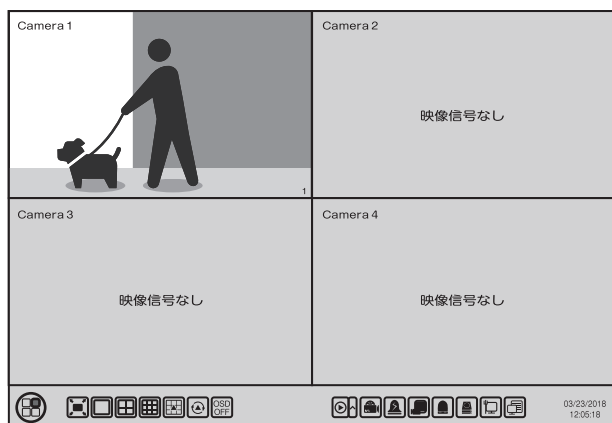
2

4 分割に戻す場合は、再度画面上でダブルクリックします。



3

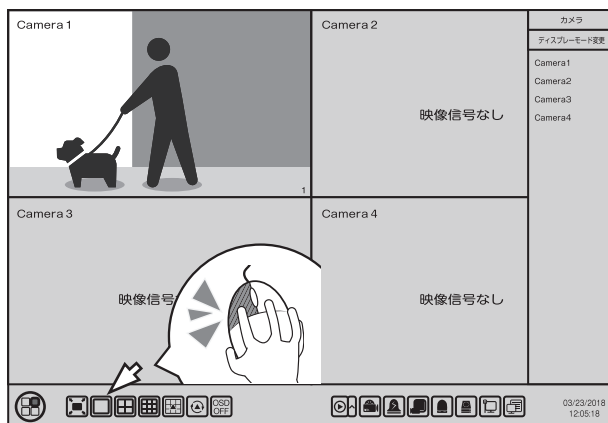
4 分割映像に戻りました。



【表示方法を選択して切替】

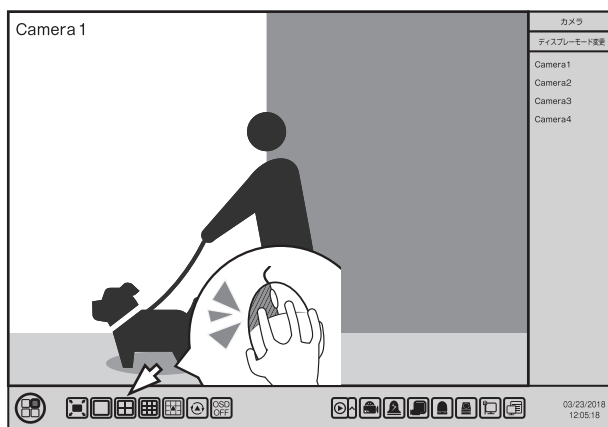
1

左下アイコンの  をクリックします。
※カメラを切り替える場合、右側のカメラ名をダブルクリックで切り替えが可能です。



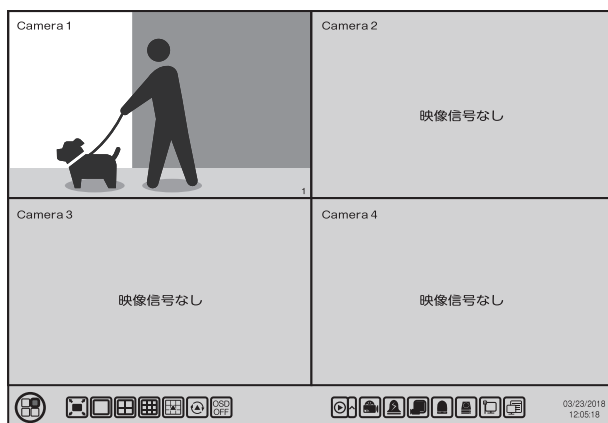
2

4 分割に戻す場合は、左下アイコンの  をクリックします



3

4 分割映像に戻りました。



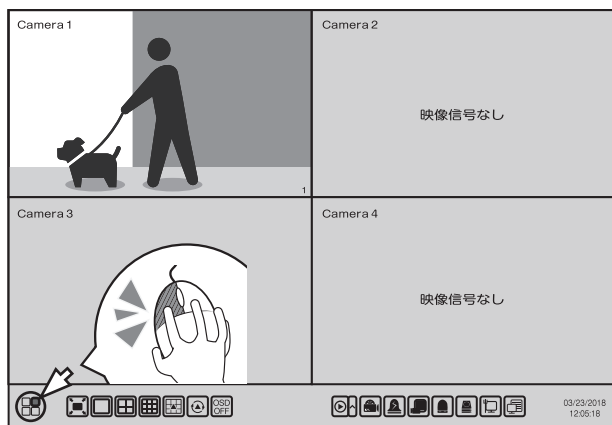


使用 2

録画した映像を再生をしてみましょう【日付のみ】

1

左下の アイコンをクリックします。
※カメラが接続されていれば、起動時から録画をしている状態です。



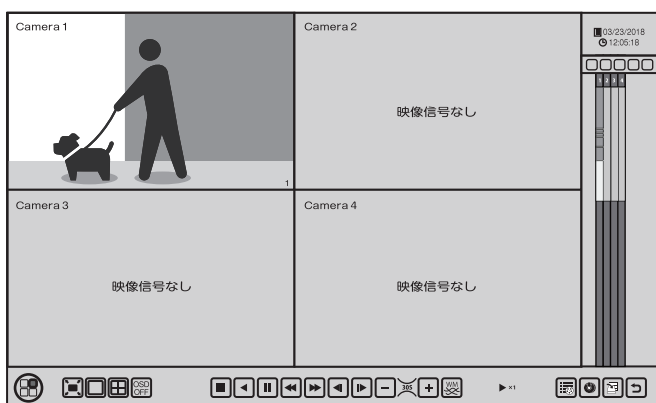
2

をクリック後に、上に表示されたメニューの中から再生をクリックします。



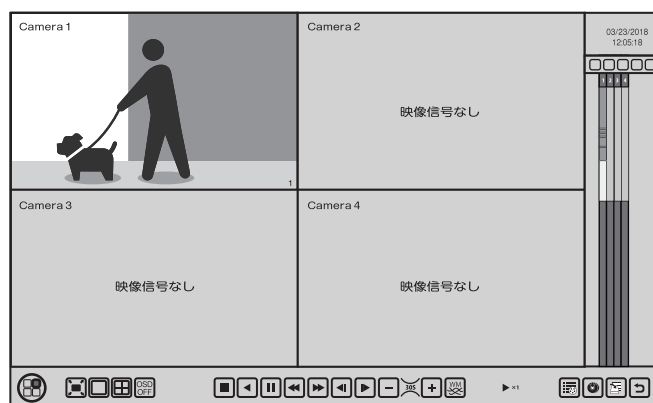
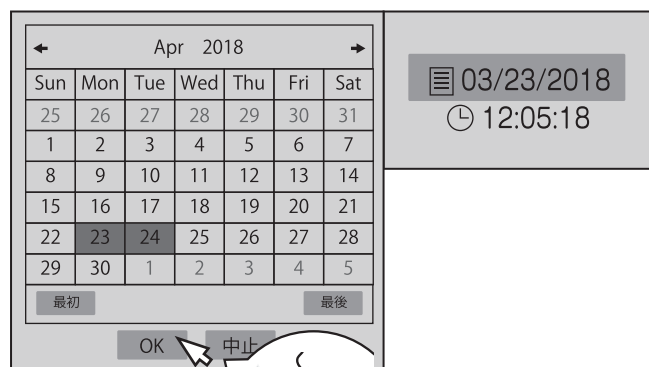
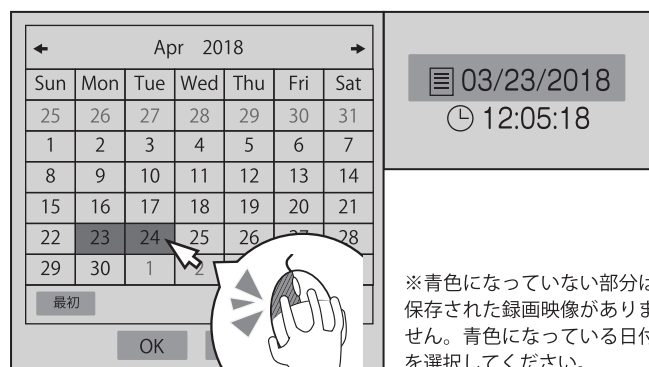
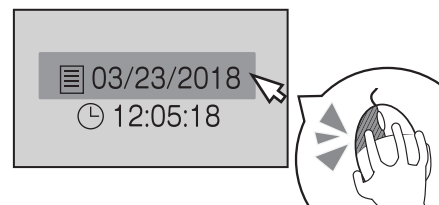
3

自動的に再生が始まります。



4

右上の日付部分をクリック。年月日をクリックしてOKをクリックすると指定した日付で再生がスタートします。



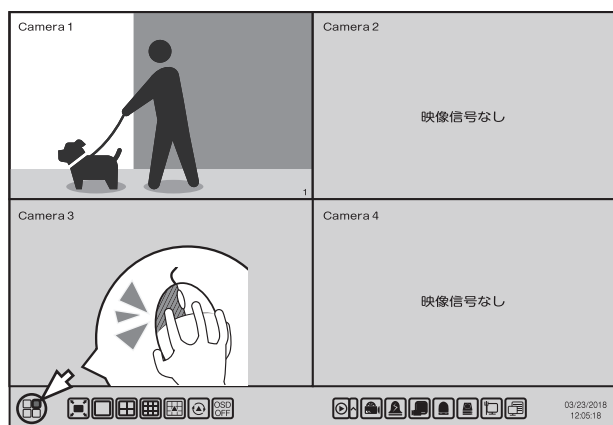


使用 3

録画した映像を再生をしてみましょう【日時指定】

1

左下の $\oplus$ アイコンをクリックします。
※カメラが接続されていれば、起動時から録画をしている状態です。



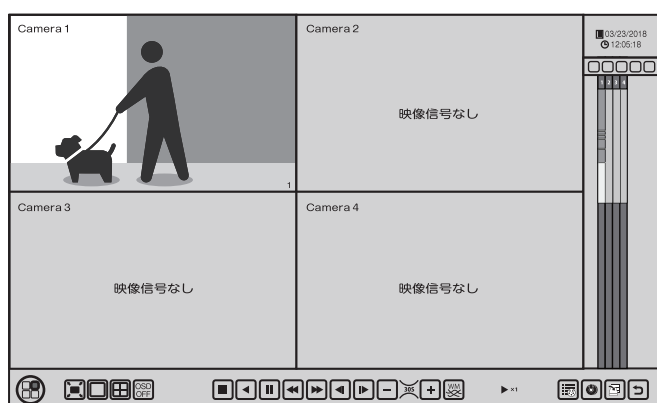
2

$\oplus$ をクリック後に、上に表示されたメニューの中から再生をクリックします。



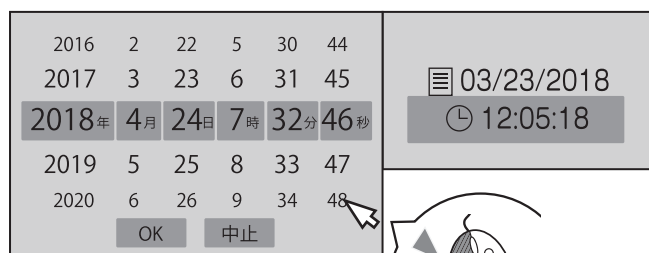
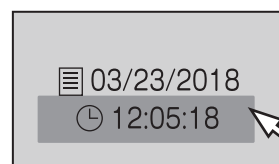
3

自動的に再生が始まります。

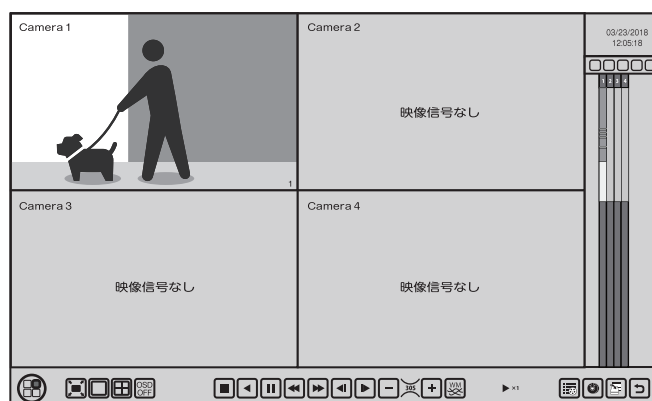
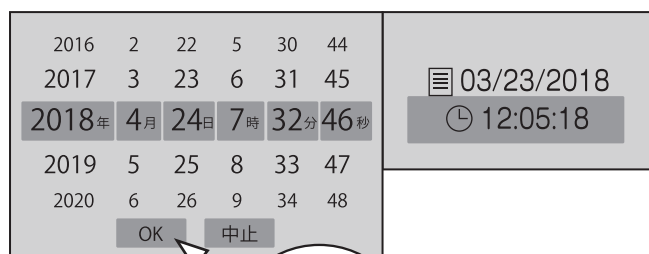


4

右上の時間部分をクリック。日時まで指定してOKをクリックすると指定した日時で再生がスタートします。



※中央の日時の上下の数字をクリックして中央を指定したい日時にあわせませす。



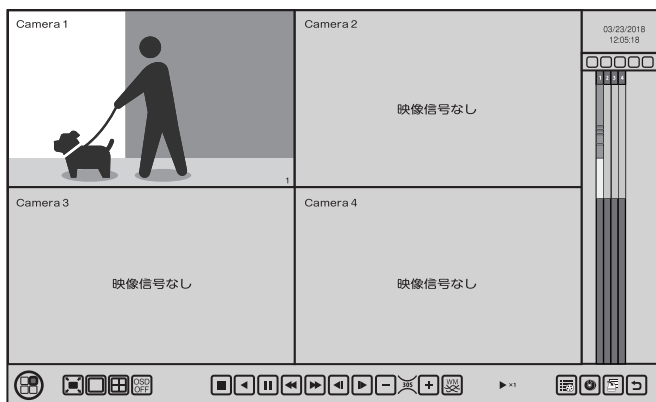


使用 4

録画映像の一部を保存して取り出しましょう

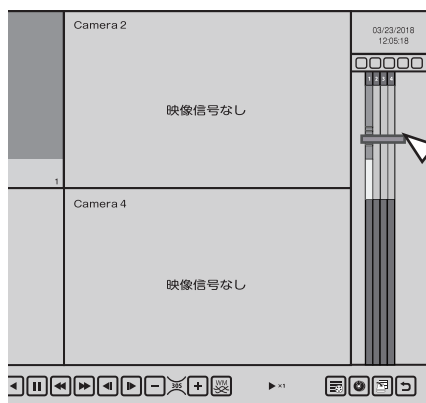
1

スタートメニューをクリックして再生から再生画面を表示します。



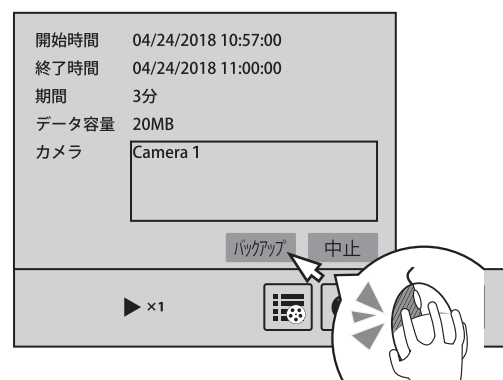
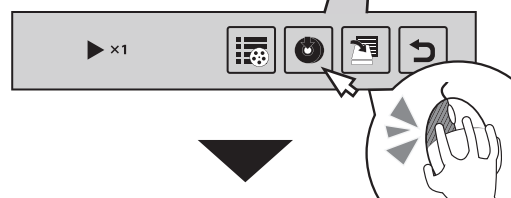
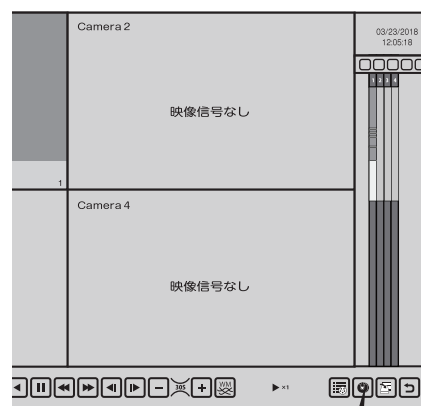
2

⏮️ をクリック後に、上に表示されたメニューの中からライブ画面をクリックします。



3

右下アイコンの ⏮️ をクリックして、開始と終了時間、選択カメラに間違いがなければバックアップをクリック。

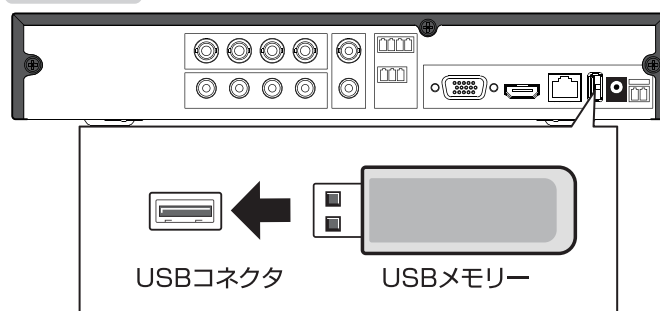


※注意※

バックアップは必ず1度につき10分程度に収まるように行って下さい。

4

DVR背面にUSBを指します。





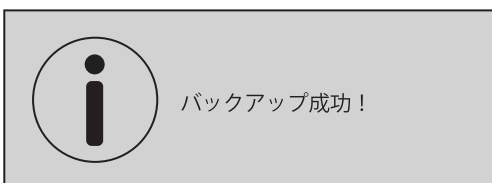
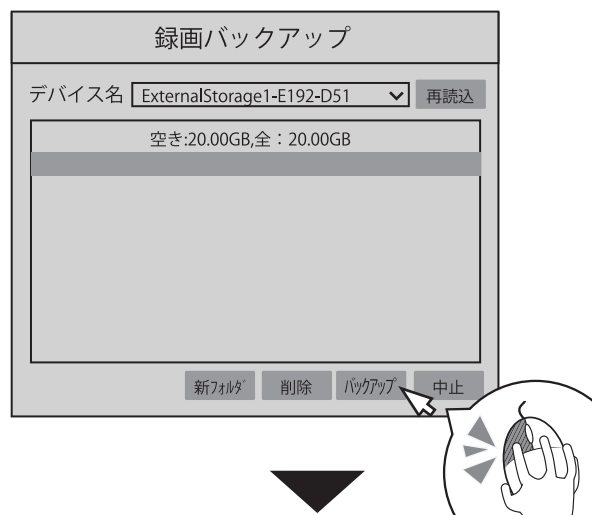
5

再読込ボタンをクリックすると、接続したUSBが認識されます。



6

バックアップをクリックします。バックアップ中の表示が消えるまで触らないで下さい。終了すると、バックアップ成功と表示され、再生画面に戻ります。



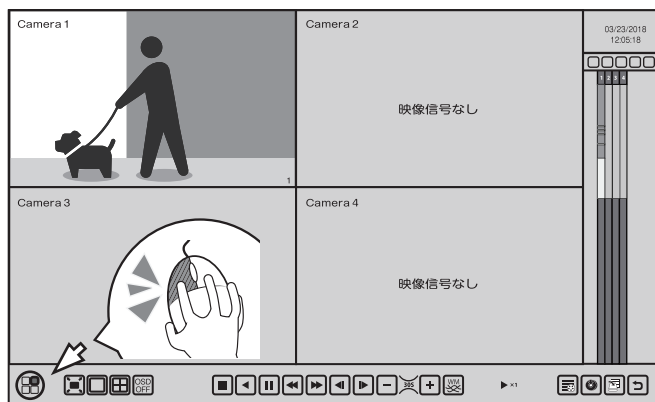
再生画面へ自動的にもどります。



1

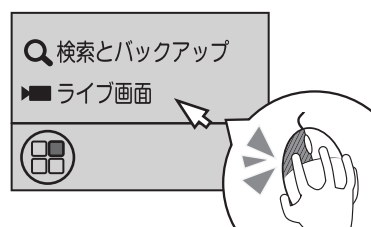
左下の  アイコンをクリックします。

※もしくは右下の  ボタンでライブ画面に戻ります。



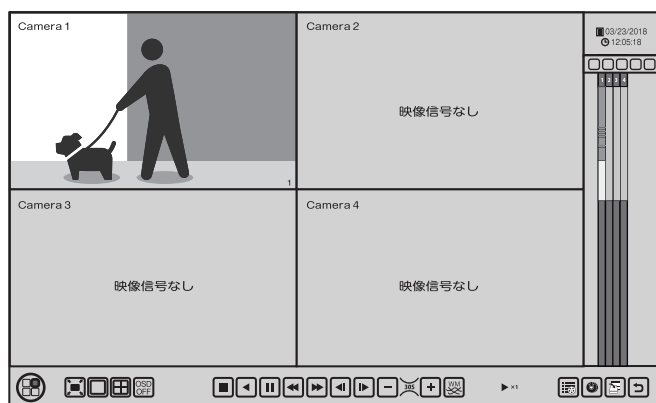
2

 をクリック後に、上に表示されたメニューの中からライブ画面をクリックします。



3

ライブ画面に戻ります。





【ログアウトする】

1

☐ をクリック後に、上に表示されたメニューの中からログアウトをクリックします



2

ライブ映像の閲覧以外、設定などの変更ができなくなります。
※リモコンでの操作も同様です。



再度ログイン
しないと
使用不可

【ログインする】

1

☐ をクリック後に、上に表示されたメニューの中からログアウトをクリックします



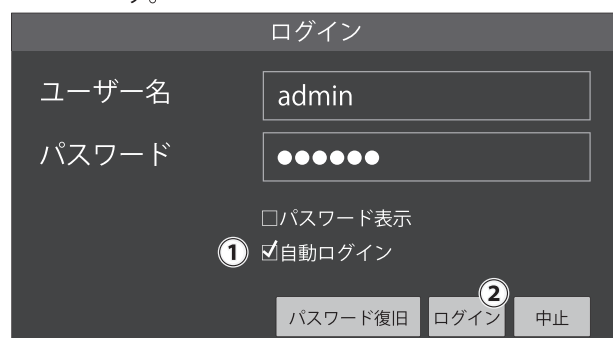
2

①をクリックし、パスワードを入力します。入力後に②をクリックして入力画面を閉じます。



3

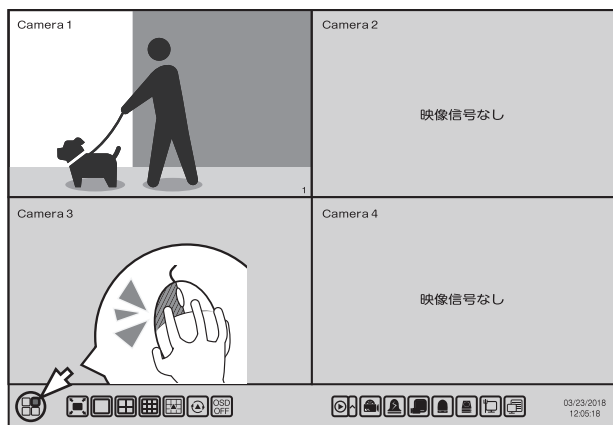
①にチェックを入れ、②をクリックします。※①にチェックをいれない場合は、初期設定で自動ログアウトが有効になっており、1分操作をしなかった際に自動的にログアウトします。





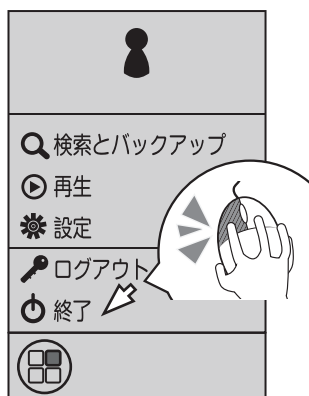
1

左下の  アイコンをクリックします。



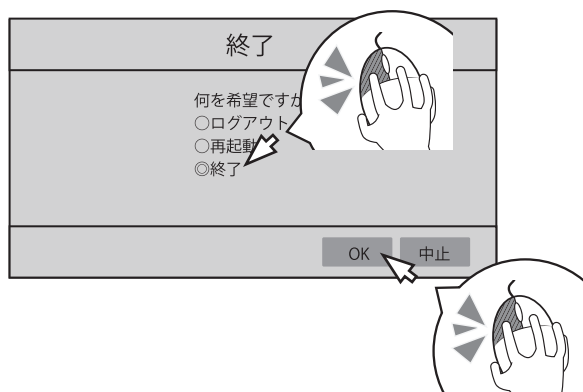
2

 をクリック後に、上に表示されたメニューの中から終了をクリックします。



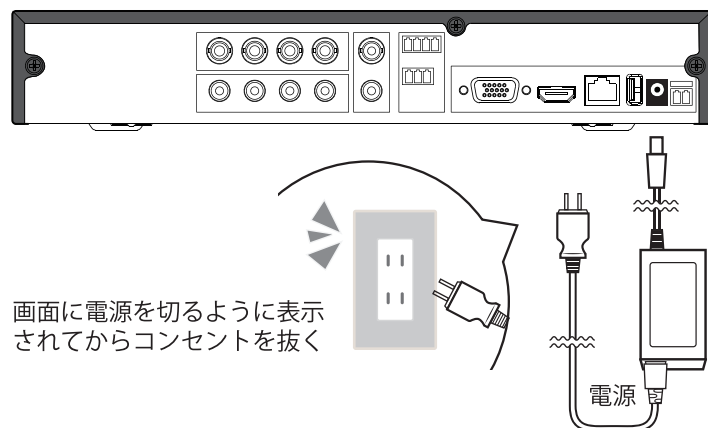
3

終了確認画面が表示されます。終了にチェックをいれ、OKをクリックすると電源がオフになります。



4

画面上に「安全に電源を切ってください」と表示されてから、DVR本体背面の電源コードを抜きます。



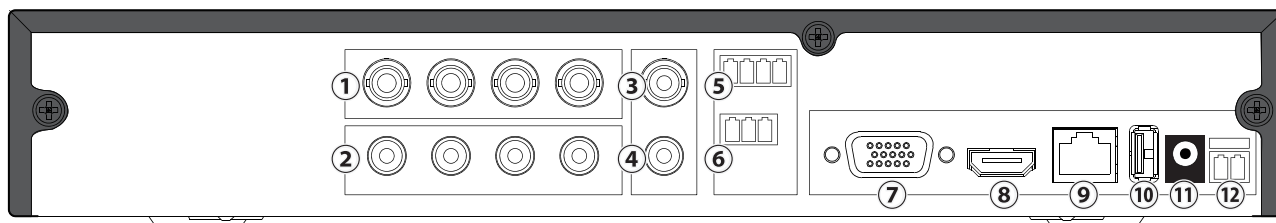
5

ピッと音がして、電源がオフになります。再度電源を入れる場合は電源コードを挿してください。

操作とアイコン説明

本機詳細 前面部について


項目	説明
①	録画中の際に点灯します。
②	ネットワーク接続時に点灯します。
③	電源がオンの際に点灯します。
④	USBを接続する端子です。

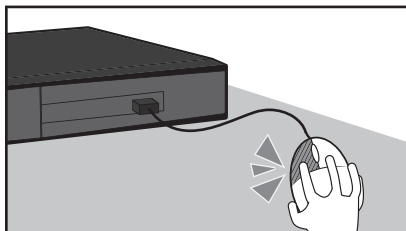
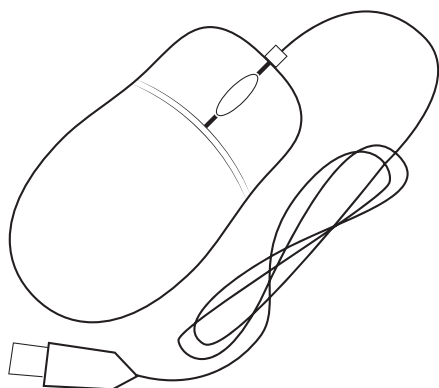
本機詳細 背面部について


項目	説明
①	VIDEO IN カメラの入力接続の端子です。右から1,2,3,4台まで接続可能です。
②	AUDIO IN カメラの音声を入力する際に使用します。右から1,2,3,4台まで接続可能です。
③	CVBS端子 アナログ信号の出力端子です。
④	AUDIO OUT 音声を出力する際に使用します。
⑤	ALARM IN アラームの入力をする際に使用します。
⑥	ALARM OUT アラームの出力をする際に使用します。
⑦	VGA端子 モニタを接続する際などに使用します。
⑧	HDMI端子 モニタを接続する際などに使用します。
⑨	LAN端子 ネットワーク接続をする際に使用します。
⑩	USB端子 バックアップもしくはUSBマウスを接続する際に使用します。
⑪	電源 本機の電源アダプタを接続する際に使用します。
⑫	RS485 PTZ制御を行うために使用します。

周辺機器 マウスについて

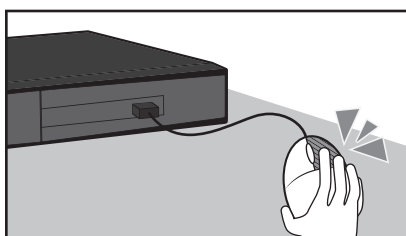
レコーダー本体に接続して使います。

※本機では、リモコンではなくマウスでの操作を推奨しております。



左クリック

基本的にこちらの左クリックを使用して操作や設定の選択、決定をしていきます。

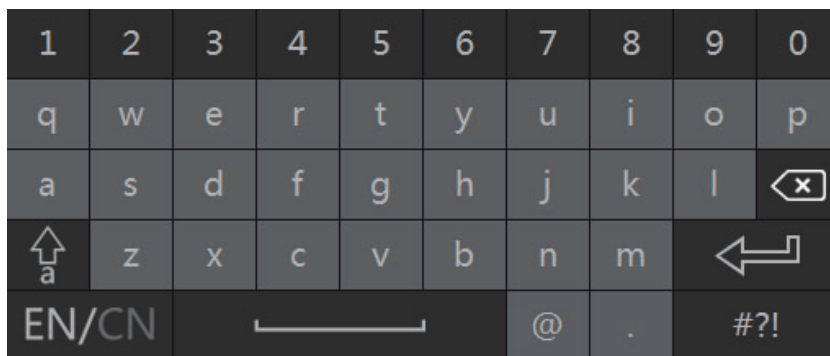
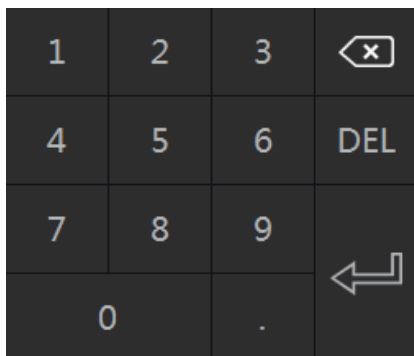


右クリック

主に簡易メニューを表示する際や戻る場合などに使用します。

周辺機器 マウスでの文字入力インターフェース

文字入力する部分にマウスを動かしてクリックすると、自動で入力用のキーボードが表示されます。マウスでクリックしながら入力を行います。

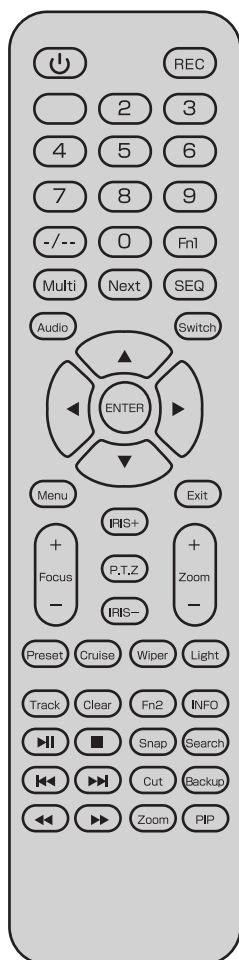


入力キー	説明
	カーソルより前の文字を1文字削除します。
DEL	カーソルより後ろの文字を1文字削除します。
	入力画面を閉じます。
	大文字、小文字の切替を行います。
EN/CN	使用しません。
	スペースを入力します。
#?!	記号入力に切り替えます。

周辺機器 リモコンについて

最初に背面の電池カバーを空け、付属の電池を＋に注意して入れて下さい。

※本機では、基本的にマウスでの操作を推奨しています。リモコンでは操作できない機能が一部ございます。



ボタン	機能
	DVR終了画面を立ち上げます。
REC	手動で録画を行います。
1 9 -/--	数字を入力、またはカメラの選択を行います。
Fn1	使用しません。
Multi	1/4/9分割画面の切替を行います。
Next	1分割使用時、Camera 1～4を順番に切替えます。
SEQ	シーケンスモード設定の間隔で画面が切り替わります。
Audio	ライブでの音声出力のオンオフを切り替えます。
Switch	BNCとVGA間の出力を切り替えます。
	設定選択時、またはパンチルトズームでカーソルを動かします。
ENTER	選択、または設定を確定します。
Menu	メニュー画面を表示します。
Exit	現在のメニューや設定画面を閉じます。
	PTZカメラをコントロールします。カメラ/ズーム/IRIS/フォーカスを動かします。
Preset	PTZモードでプリセット設定に進みます。
Cruise	PTZモードでクルーズ設定に進みます。
Wiper	PTZモードでワイパー設定に進みます。
Light	PTZモードでライト機能を有効にします。
Track	PTZモードでトラック機能を有効にします。
Clear	使用しません。
Fn2	使用しません。
INFO	DVR情報を表示します。
	再生をコントロールします。再生/ポーズ/停止/前セクション/次セクション/巻き戻し/早送り
Snap	手動でスナップショットを撮ります。
Search	検索画面を表示します。
Cut	再生画面でバックアップのための開始/終了時間を設定します。
Backup	バックアップ画面を表示します。
Zoom	映像をズームします。
PIP	映像設定モードで映像に進みます。

画面 ライブ画面アイコンについて

文字入力する部分にマウスを動かしてクリックすると、自動で入力用のキーボードが表示されます。マウスでクリックしながら入力を行います。



①メニューアイコン

入力キー	説明
	映像の検索とバックアップ画面を表示します。
	再生画面に切り替えます。
	システム設定メニューを表示します。
	ログアウト/ログインします。
	DVRの電源を切るための終了画面を表示します。

②メニューアイコン

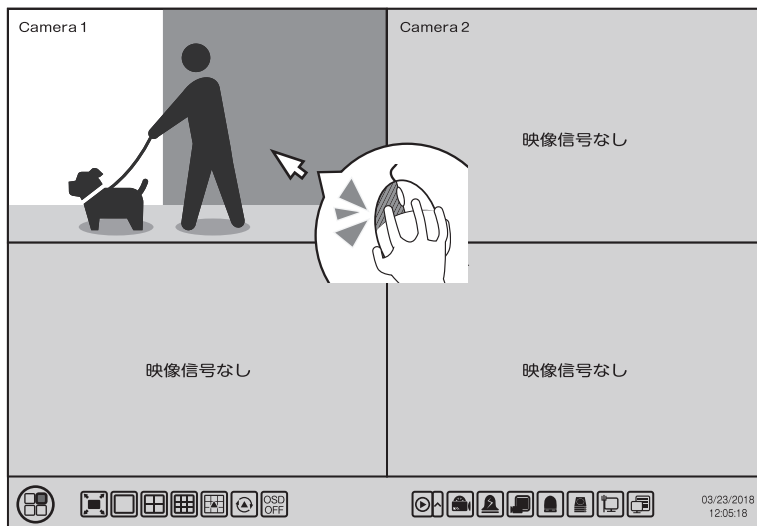
入力キー	説明
	①メニューを表示します。
	全画面表示を行います。
	1/4/9など画面の表示方法を切り替えます。
	シーケンス表示を行います。
	OSDの有効、無効を切り替えます。
	例えば^をクリックして5分前を選択した場合、5分前から記録を再生します。
	手動記録ボタンです。クリックすると記録の有効、無効を切り替えます。
	手動アラームボタンです。クリックした後、アラームの検知、クリアを設定できます。
	カメラの録画状態を表示します。
	アラーム状態を表示します。
	ディスク状態を表示します。
	ネットワーク状態を表示します。
	システム情報を表示します。

画面 ライブ画面アイコンについて

文字入力する部分にマウスを動かしてクリックすると、自動で入力用のキーボードが表示されます。マウスでクリックしながら入力を行います。

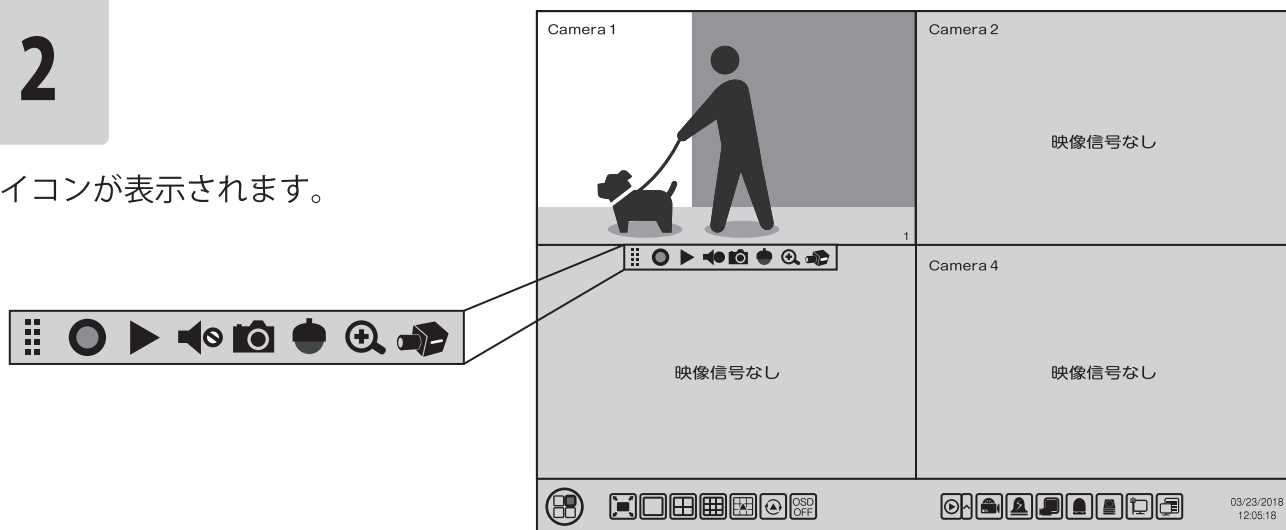
1

操作したいカメラの画面上に
カーソルをあわせ、クリックします



2

アイコンが表示されます。



ライブカメラウィンドウアイコン

入力キー	説明
⋮	クリックしたままマウスを動かすと、アイコンウィンドウを移動させることができます。
●	手動録画です。クリックして録画の開始、停止を行います。
▶	手動再生です。簡単な再生が行えます。
🔊	クリックすると音声のオン/オフを切り替えます。
📷	クリックすると現在のカメラ映像を画像として保存する画面が表示されます。
🔍	PTZ操作画面に移動します。
🔍	ズーム画面を表示します。
📷	カメラの画像調整画面に移動します。

画面 再生画面アイコンについて

文字入力する部分にマウスを動かしてクリックすると、自動で入力用のキーボードが表示されます。マウスでクリックしながら入力を行います。



①メニューアイコン

入力キー	説明
	映像の検索とバックアップ画面を表示します。
	ライブ画面に切り替えます。

②メニューアイコン

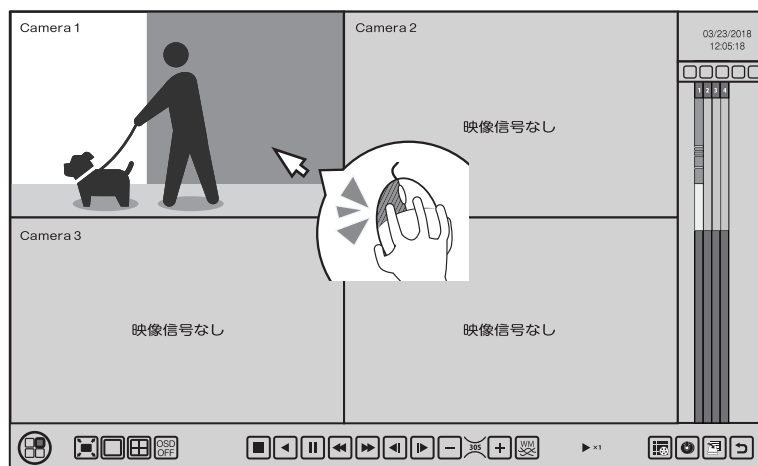
入力キー	説明
	①メニューを表示します。
	全画面表示を行います。
	1/4/9など画面の表示方法を切り替えます。
	OSDの有効、無効を切り替えます。
	再生映像を停止します。
	映像を逆再生します。
	映像を再生します。
	映像を停止します。
	映像の再生速度を遅くします。(最大 1/32倍再生)
	映像の再生速度を早くします。(最大 32倍再生)
	1画面再生で停止中のみ作動します。前のフレームに飛びます。
	1画面再生で停止中のみ作動します。次のフレームに飛びます。
	-をクリックすると30秒戻ります。+をクリックすると30秒前に進みます。
	ウォーターマークビュー
	マニュアル/スケジュール/センサー/モーションおよびタグ情報を確認できます。
	バックアップボタン。映像右側のタイムスケールで期間とカメラを選択してクリックします。
	バックアップ状態を確認できます。
	ライブ画面に戻ります。

画面 再生画面アイコンについて

文字入力する部分にマウスを動かしてクリックすると、自動で入力用のキーボードが表示されます。マウスでクリックしながら入力を行います。

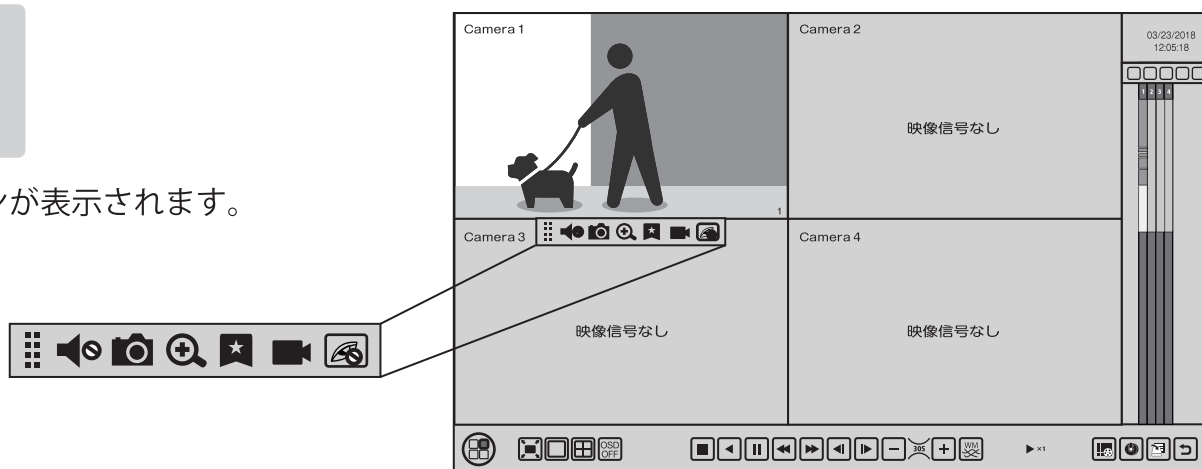
1

操作したいカメラの画面上に
カーソルをあわせ、クリックします



2

アイコンが表示されます。



再生ウィンドウアイコン

入力キー	説明
☰	クリックしたままマウスを動かすと、アイコンウィンドウを移動させることができます。
🔊	クリックすると音声のオン/オフを切り替えます。
📷	クリックすると現在のカメラ映像を画像として保存する画面が表示されます。
🔍	ズーム画面を表示します。
★	タグを追加できます。設定するとタグサーチでタグを入れた映像から選択して再生できます。
📺	分割画面で再生するカメラの映像の表示順を変更できます。
🔴	再生中の映像を終了します。ライブに戻るか、+ボタンを押してカメラを選ぶと再表示します。

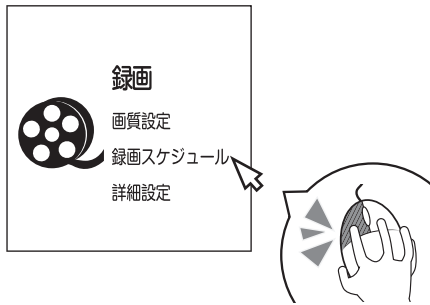
本格的な使い方

録画1. 時間を指定して録画したい

【スケジュール録画】

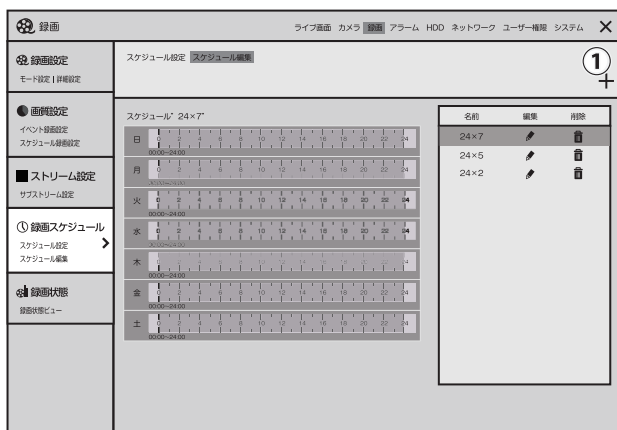
1

⊞ をクリックし、設定から下記録画スケジュールをクリックします。



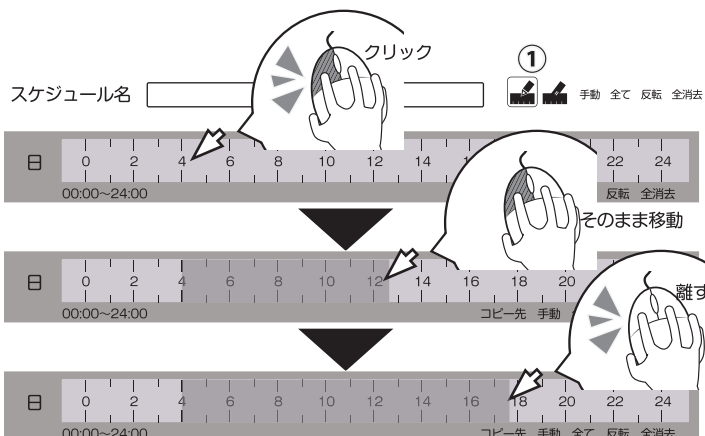
2

スケジュール編集をクリックします。新しくスケジュールを作成する場合は①+をクリックします。



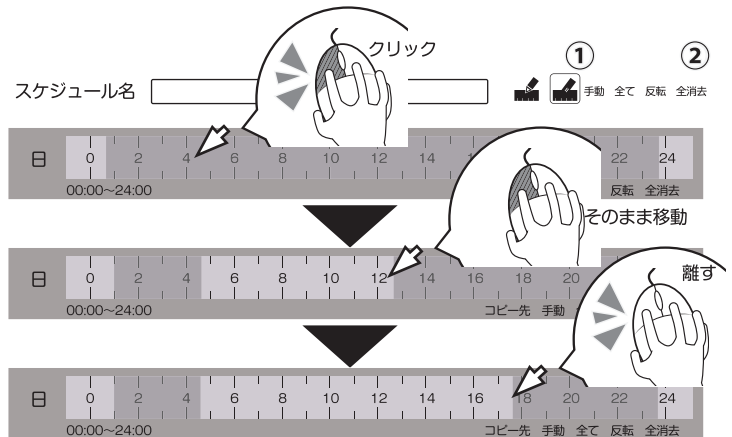
3

①をクリックし、録画したい曜日の時間部分でクリックしたまま、終了時間までドラッグして離します。



4

全部消したい場合は、②全消去をクリックします。一部分消したい場合は①をクリックした後、同じように消したい部分を選択すると消えます。



5

スケジュール名のフォーム部分をクリックし、名前を設定します。



6

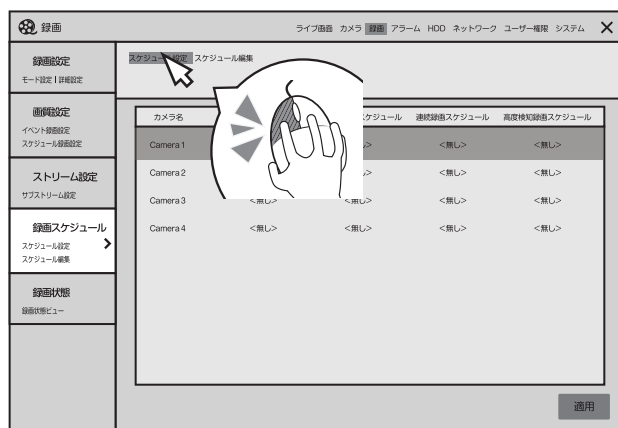
一番下に新しく作ったスケジュールが追加されます。

名前	編集	削除
24×7		
24×5		
24×2		
test001		

録画 1. 時間を指定して録画したい

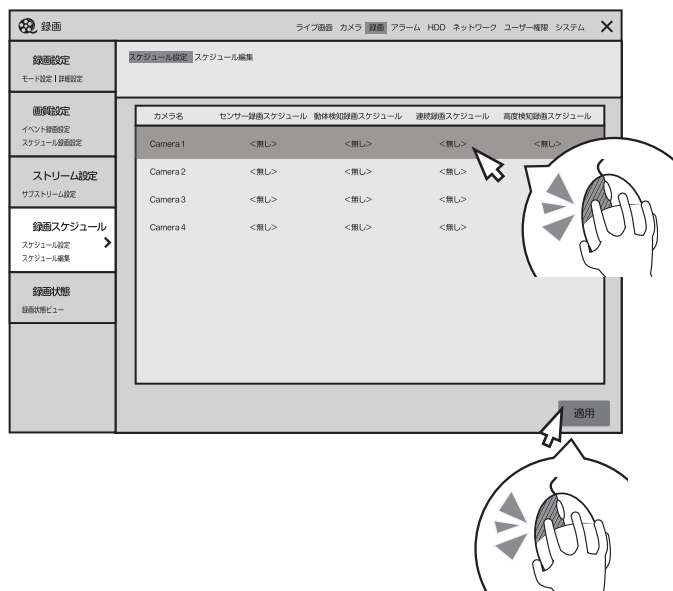
7

スケジュール設定をクリックします。



8

設定したいカメラのスケジュール部分をクリックし、先ほど作ったスケジュール名をクリックします。最後に適用をクリックして設定を保存します。

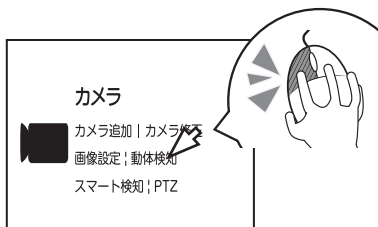


録画2. エリア内で動きがあった時だけ録画したい

【動体検知録画】

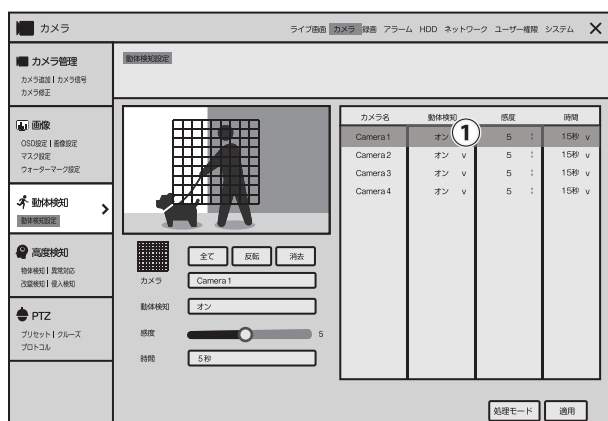
1

ⓘ をクリックし、設定から下記「動体検知」スケジュールをクリックします。



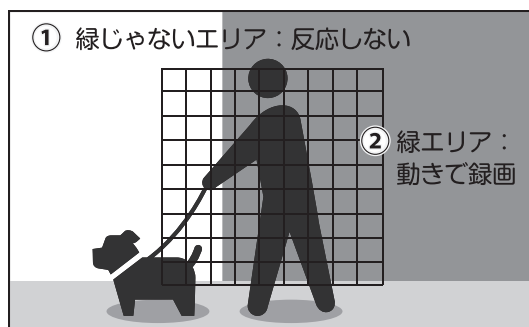
2

動体検知をしたいカメラの検知をオンに変更します。



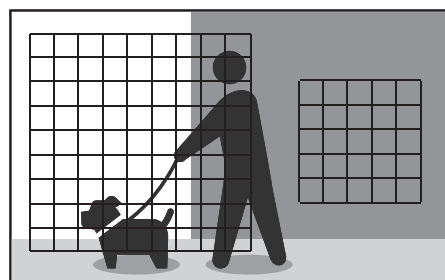
3

動きがあった時に録画を開始したいエリアをクリックしたまま範囲指定して図のように囲います。



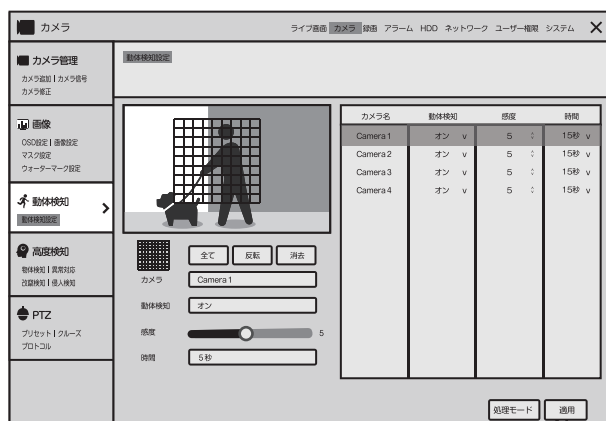
4

追加したい場合はそのまま、同じようにエリアを追加指定して下さい。
①で全画面を検知対象にします。一度消す場合は、下の②消去ボタンをクリックします。



5

全ての設定が終了したら、適用ボタンをクリックして設定を保存します。



6

設定したカメラのライブ映像エリア内で、動きがあった際に 歩 が右上に表示されれば動体検知ができています。



録画3. 映像の一部分を録画しないようにしたい

【プライバシーマスク設定】

1

🔍 をクリックし、設定から下記「画像設定」をクリックします。



2

「マスク設定」をクリックし、①のマスクしたいカメラの検知をオンに変更し、②の描画をクリックします。



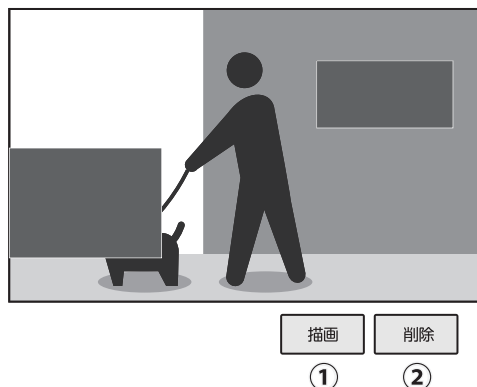
3

撮影したくないエリアの始点をクリックしてそのままマウスを移動させ、緑の枠で囲います。



4

追加したい場合はそのまま、同じように①を押した状態のまま、エリアを追加で囲って下さい。消す場合は、②削除ボタンをクリックすると全て削除されます。



5

全ての設定が終了したら、適用ボタンをクリックして設定を保存します。



6

設定したカメラのライブ映像エリアに、黒で指定したエリアが塗りつぶされていればマスク設定ができています。

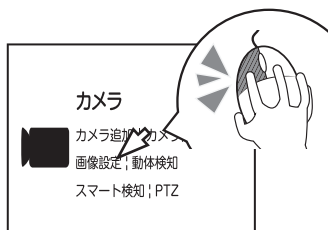


録画4. 映像の色味調整や録画時の画質設定をしたい

【明るさ・色味設定】

1

⊞ をクリックし、設定から下記「画像設定」をクリックします。



2

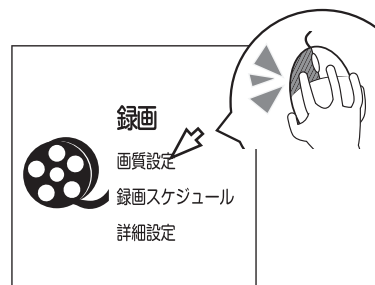
①の調整をしたいカメラをクリックして選択し、②のバーを動かして映像を見ながら調整します。



【録画画質設定】

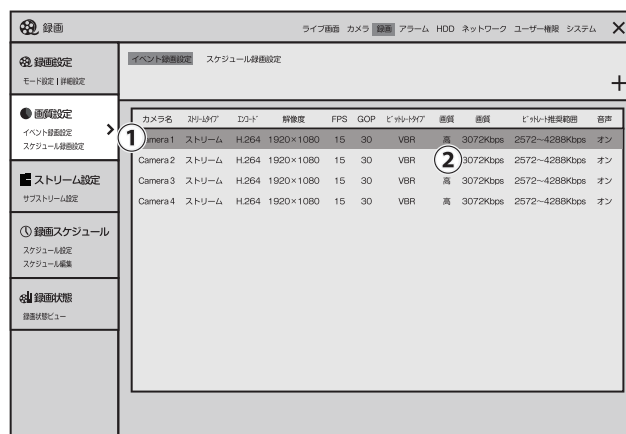
1

⊞ をクリックし、設定から下記「画質設定」をクリックします。



2

①の変更したいカメラ名の行から、画質をクリックし、②「最高」から「最低」の5段階から選択します。

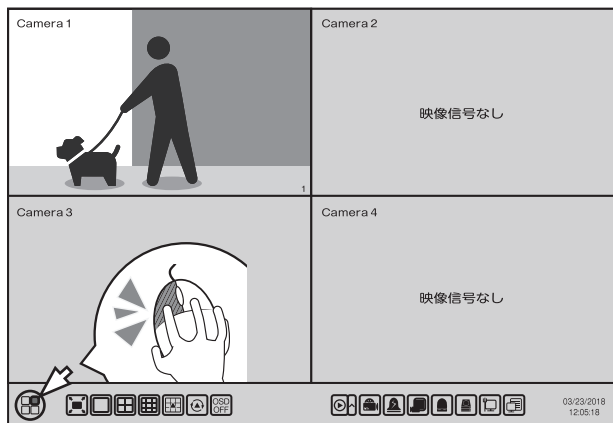


再生 1. 日時を指定して再生したい

【日時指定再生】

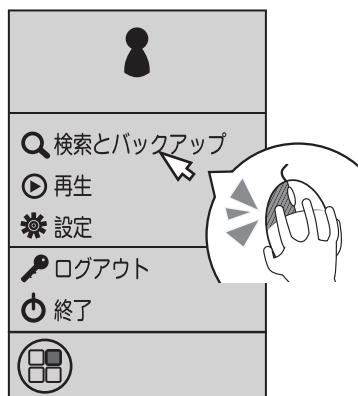
1

左下の $\oplus$ アイコンをクリックしてメニューを表示させます。



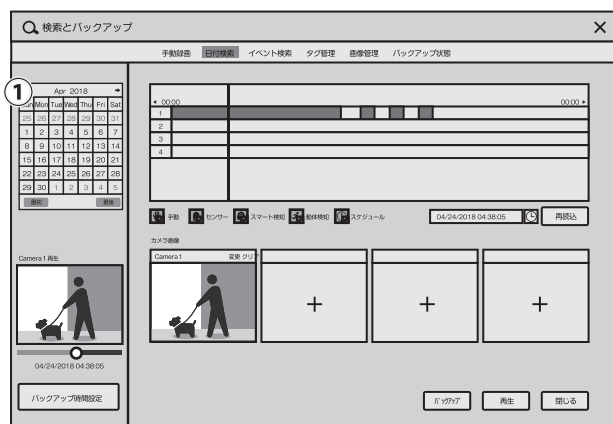
2

$\oplus$ をクリック後に、上に表示されたメニューの中から「検索とバックアップ」をクリックします。



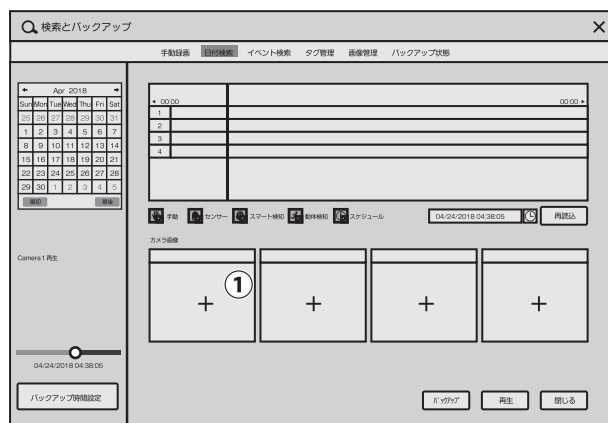
3

「日時検索」を選択し、①で再生したい日付を選択します。
※青色が録画データがある日です



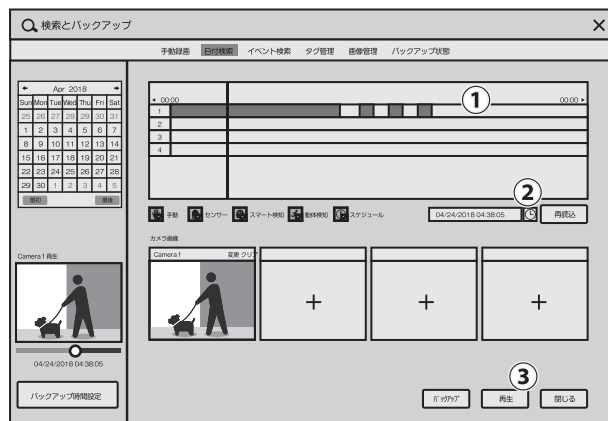
4

①をクリックし、カメラ追加画面から再生したいカメラの画像をクリックして追加をクリックすると、①に映像が表示され、②にバーが表示されます。



5

①バー部分を直接クリックするか、②の日時指定から細かい時間を設定して③の再生をクリックすると、再生が開始されます。

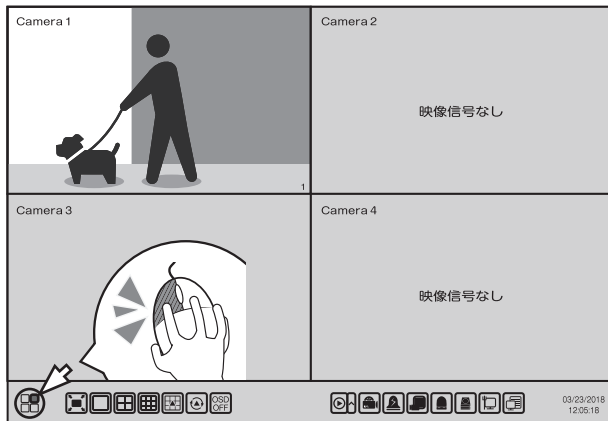


再生2. 動きがあった部分だけ再生したい

【イベント検索】

1

左下の ⊞ アイコンをクリックしてメニューを表示させます。



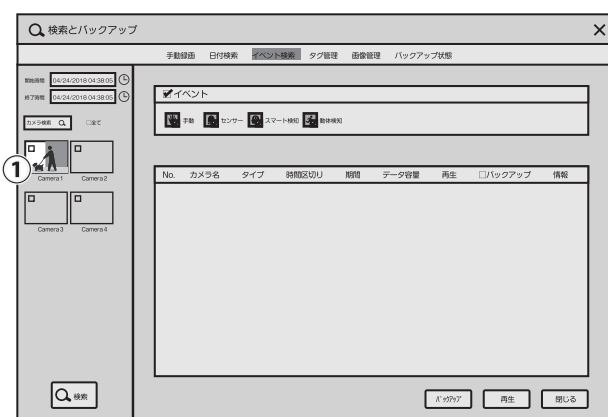
2

⊞ をクリック後に、上に表示されたメニューの中から「検索とバックアップ」をクリックします。



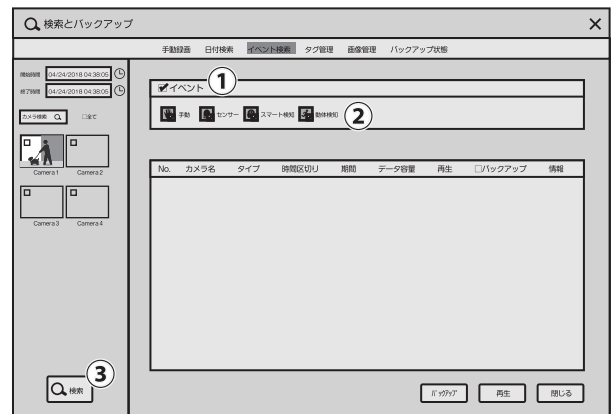
3

イベント検索をクリックし、①のカメラで検索したいカメラをクリックしてチェックを入れます。



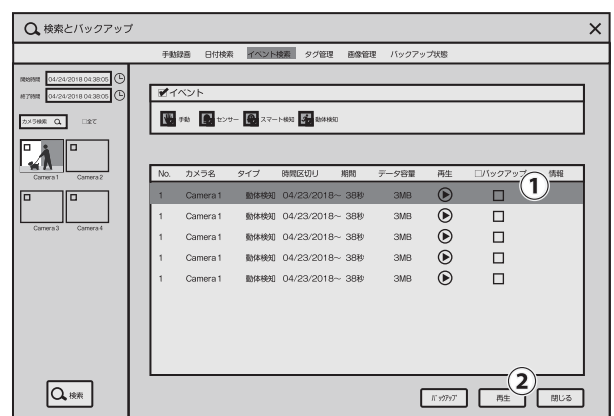
4

カメラにチェックを入れたら、①のイベントを一度クリックしてチェックを全て外し、②の動体検知をクリックして動体検知にだけチェックをを入れ、②の検索ボタンをクリックします。



5

検索されたデータが表示されるので、①の再生したいデータをクリックして②の再生ボタンをクリックすると再生されます。

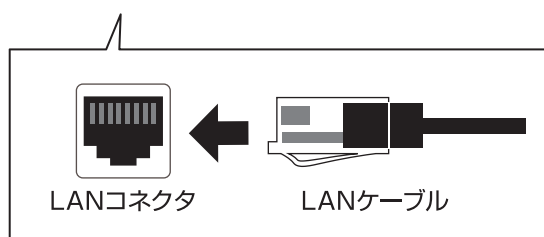


再生3. PCからや遠隔地から映像を再生したい

【同じネットワーク内で見える】

1

DVRにPCと同じインターネット回線に繋がっているLANケーブルを接続します。



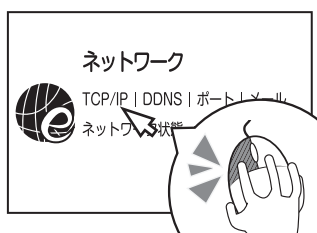
2

ⓘ をクリック後に、設定をクリックします。



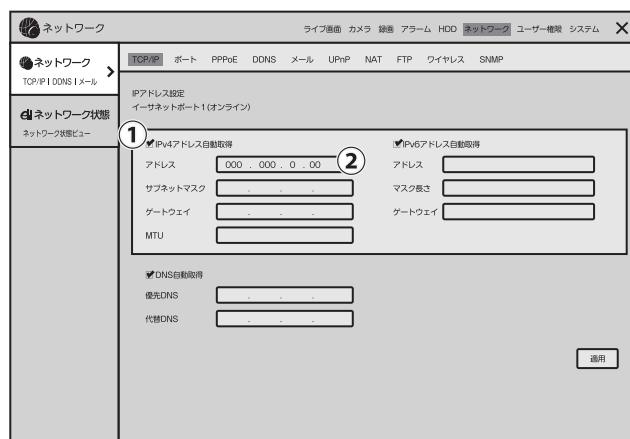
3

ネットワークから、TCP/IPをクリックします。



4

①IPv4アドレス自動取得にチェックが入っていることを確認し、②のアドレスに表示されている数字をメモします。



5

パソコンで、Internet Explorerを開き、アドレスバーに先ほどメモしたアドレスを入力します。
※開き方は各パソコンの操作方法をご確認下さい。



再生3. PCからや遠隔地から映像を再生したい

6

WEBクライアントが表示されます。初回はまず①のブラウザ映像プラグインをクリックし、指示に従って実行して下さい。



7

再度ブラウザを起動し、WEBクライアントを表示させたら、①に録画機と同じIDとパスワードを入力し、③のログインをクリックします。



8

接続されているカメラ映像がPCにも表示されます。

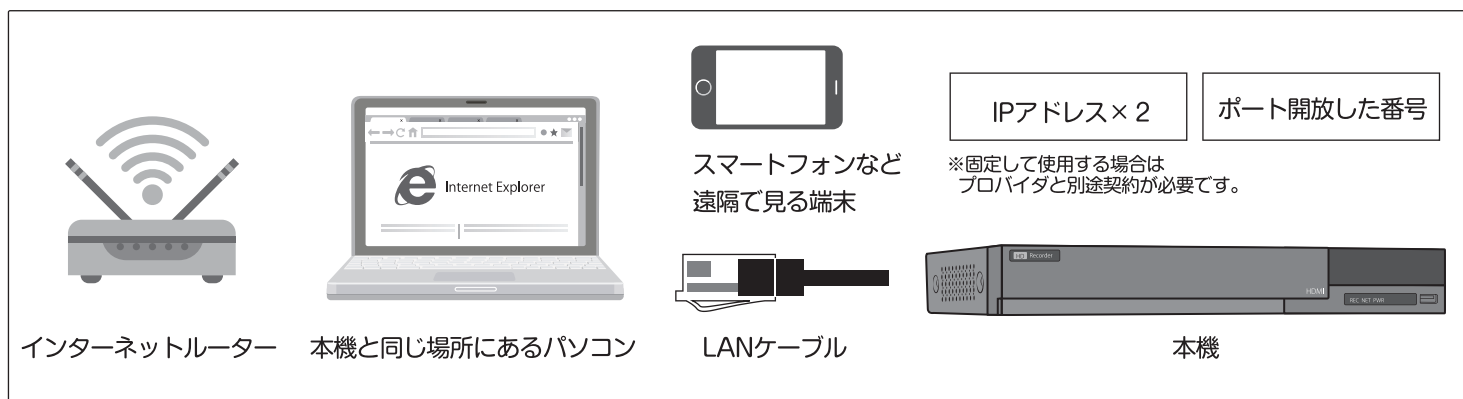


再生4. PCからや遠隔地から映像を再生したい

【遠隔地から見る】

1

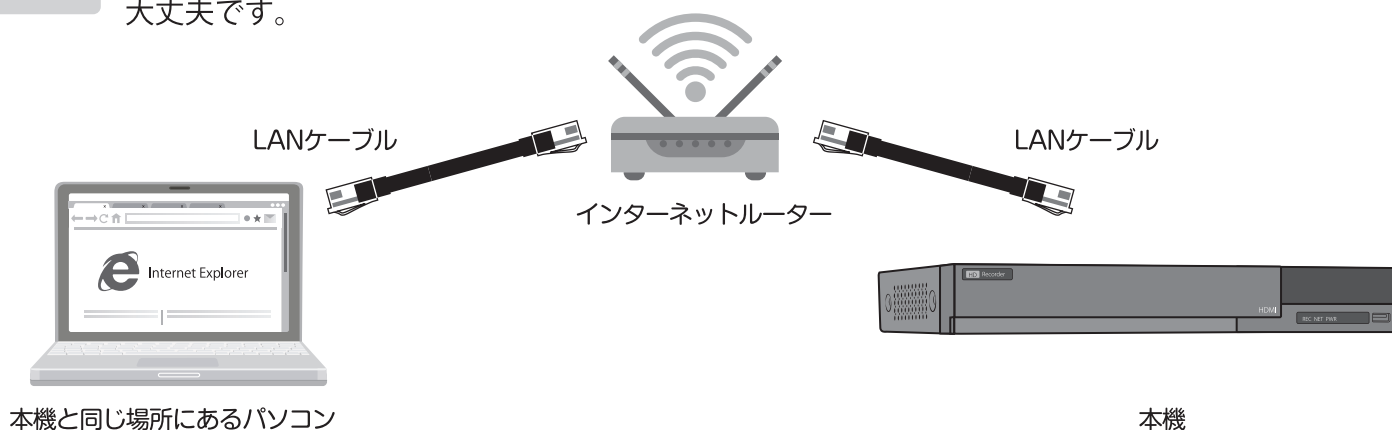
遠隔監視のために必要なもの



※ルーター側のポート開放設定は各機器の取扱説明書に沿って行うか、各メーカーへお問い合わせ下さい。
※固定IPを取得しなくても遠隔監視は可能ですが、IPが一定期間で変更される為、その都度アプリ側の設定を変更する必要があります。

2

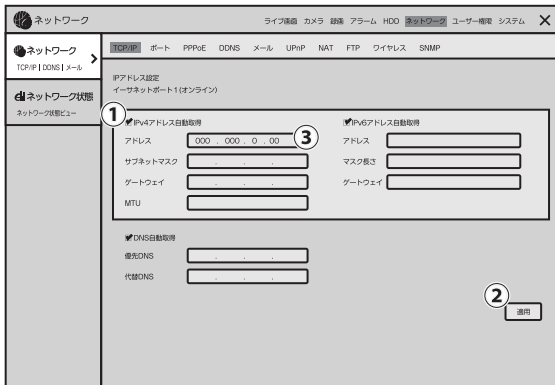
まずは本機とパソコンを同じインターネットルーターにLANケーブルでつないで下さい。
※違うネットワークのポートを開放しても遠隔監視はできません。必ず空けるポートと同じ機器につないで下さい。既にポート開放やIPアドレスが準備できている方は本機のための接続で大丈夫です。



3

レコーダー側のIPアドレスを設定します。設定からネットワークのTCP/IPをクリックします。
①のIPv4アドレス自動取得のチェックを一度外し、再度チェックをいれます。その状態で②の適用をクリックし、再度①の自動取得のチェックを外して②の適用をクリックします。
IPv4アドレス自動取得下の③のアドレスをメモしておきます。

再生4. PCからや遠隔地から映像を再生したい



4

ルーター側のポート開放設定をパソコンから行います。このとき、ポート開放するLAN側のIPアドレスは3で設定したアドレスを入力し、あけたいポート番号を設定して下さい。
設定したポート番号をメモします。
デフォルトは、HTTPポート 80
サーバーポート 6036



ポート開放の設定をお持ちのルーター説明書にそって行う

5

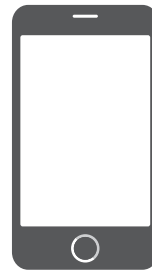
パソコンで、ポート開放のチェックができるサイト等できちんとポートが開いているかのチェックを行って下さい。その際、表示されるIPアドレスをメモします。



○番ポートが開放されています。
IPアドレス：〇〇.〇〇.〇〇.〇〇

6

遠隔地でスマートフォンで見える際は、まず「SuperLive Pro」をダウンロードします。



アプリストアで
アプリDL



SuperLive Pro

7

アドレスに5で確認したIPアドレスと、ポート開放したポート番号をコロンを挟んで入力します。

「例）000.000.00.000：80」

本機ログイン時と同じID/PASSを入力し、ログインを押すと映像が遠隔で表示されます。



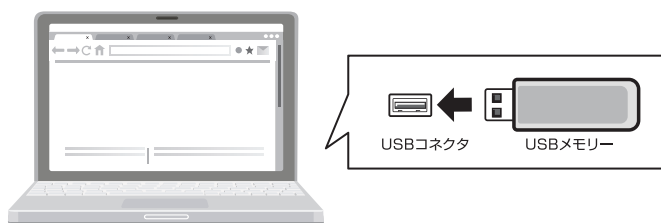
アドレス	PC側で確認したIPアドレス：ポート番号
アカウント	DVR側と同じアカウントID（初期値：admin）
パスワード	DVR側と同じパスワード（初期値：123456）

再生5. バックアップした映像をPCで再生したい

【バックアップ映像の再生】

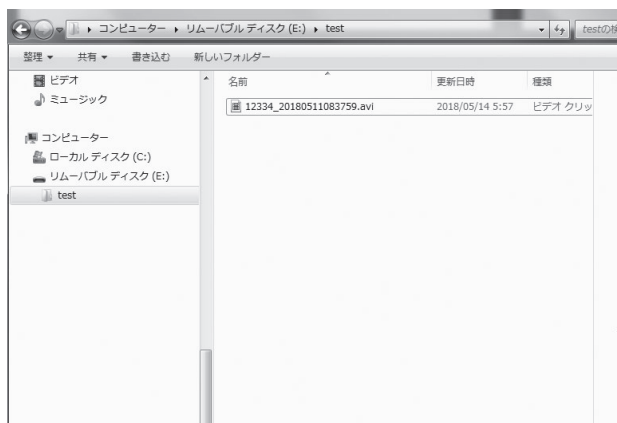
1

バックアップしたUSBをパソコンに読み込みます。
※バックアップの手順はP●●のバックアップについてをご確認ください。



2

USBフォルダを開きます。
※自動で開かない場合は、コンピューターから「リムーバブルディスク (E:)」を開きます。



3

バックアップ時に保存をしたフォルダを開き、格納されているaviファイルをダブルクリックすると映像が再生されます。



※格納されているAviファイルが再生できない場合はバックアップ時のフォーマット項目を「個人用」に設定してバックアップを行ってください。一緒に転送された専用ソフト「RPAS」でフォルダを選択し、再生できます。

詳細機能説明

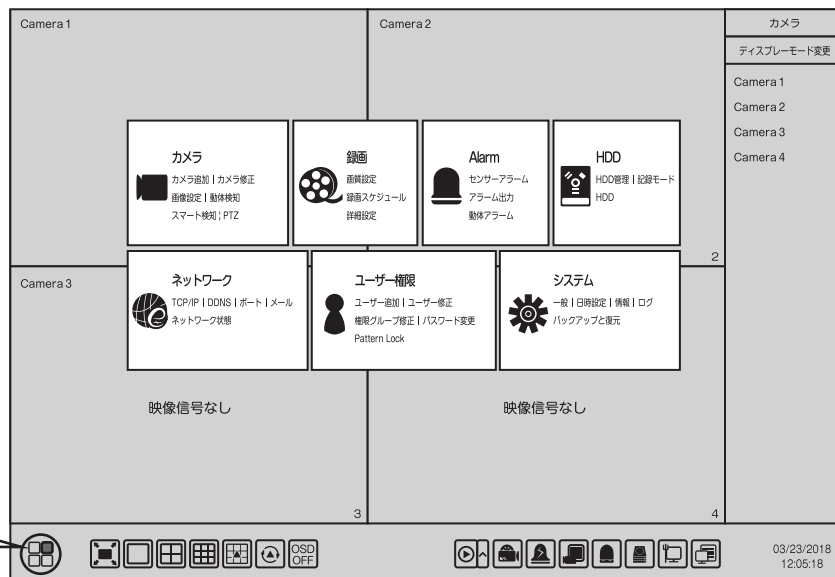
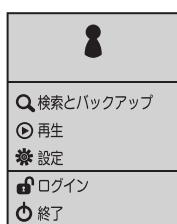
基本の設定メニューの表示手順と、各機能の役割を説明します。

1 メニュー表示手順

▶ 基本設定メニューの表示手順

1. をクリック

2. 設定をクリック



！自動でログアウトしないようにしたい場合は、システムメニューの一般設定から「自動ログアウト」のチェックマークを外しましょう。

2 設定メニューの詳細説明

カメラ >撮影方法に関する設定を行います	カメラ追加 P46 カメラ修正 P47 画像設定 P48 動体検知 P50 スマート検知 P51 PTZ P53	ネットワーク >遠隔監視などネットを使う設定を行います	TCP/IP P68 ポート P68 メール P70 ネットワーク状態 P72
録画 >録画方法に関する設定を行います	画質設定 P55 録画スケジュール P57 詳細設定 P58	ユーザー権限 >パスワードの変更などセキュリティに関する変更です	ユーザー追加 P73 ユーザー修正 P73 権限グループ修正 P74
Alarm >通知や検知方法に関する設定を行います	センサーアラーム P63 アラーム出力 P59 動体アラーム P61	システム >操作に関する設定やバックアップなどを行えます	一般 P76 日時設定 P76 情報 P80 ログ P78 バックアップと復元 P79
HDD >録画した映像を記録するHDDに関する情報です	HDD管理 P66 記録モード P66 HDD P67		

カメラ



カメラ追加 | カメラ修正
画像設定 | 動体検知
スマート検知 | PTZ

メインメニューの出し方は【P45】

1. メインメニューを表示
2. 図のカメラから[カメラ追加]を選択しましょう

簡単に追加する

1. メインメニューを表示し、[カメラ]から[カメラ追加]をクリック
2. [簡単追加]をクリック
3. 追加したいカメラにチェックをいれ、**追加**をクリック

カメラのIPアドレス、ユーザー名、パスワードなどを編集します。「パスワードの初期設定」をクリックして、各カメラの初期設定ユーザー名とパスワードを設定します。

項目	設定
☐	追加したいカメラにチェックをいれます。
NO.	カメラの番号を表示します。
アドレス	カメラのアドレスを表示します。
ポート	カメラのポート番号を表示します。
編集	カメラの設定を編集します。
サブネットマスク	サブネットマスクを表示します。
プロトコル	プロトコルを表示します。
モデル	モデルを表示します。
バージョン	バージョンを表示します。
シリアルNO.	シリアルNOを表示します。

※通常のAHDカメラ接続時には使用しません。

手動で追加する

1. メインメニューを表示し、[カメラ]から[カメラ追加]をクリック
カメラ追加設定画面が表示されます。
2. [手動追加]をクリック
カメラ追加設定画面が表示されます。



3. 各設定項目をクリックして設定し、**追加**を押す

カメラのIPアドレス、ポート、ユーザー名、パスワードを入力し、プロトコルを選択します。

項目	設定
アドレス	IPカメラ使用時、カメラのアドレスを入力します。
ポート	カメラのポート番号を入力します。
ユーザー名	カメラのユーザー名を入力します。
パスワード	カメラのパスワードを入力します。
プロトコル	プロトコルを4種類から選択します。
テスト	テスト カメラがオンラインか設定のテストができます。
削除	 設定を削除します。

※通常のAHDカメラ接続時には使用しません。

カメラ



カメラ追加 | カメラ修正
画像設定 | 動体検知
スマート検知 | PTZ

メインメニューの出し方は【P45】

カメラ管理

カメラ追加 | カメラ信号
カメラ修正

1. メインメニューを表示
2. 図のカメラから[カメラ修正]を選択しましょう

カメラの設定を編集する

1. メインメニューを表示し、[カメラ]から[カメラ修正]をクリック

カメラ修正設定画面が表示されます。

2. 編集の  から  をクリック

3. 編集したい項目を変更し、**OK** をクリック

項目	設定
カメラ名	設定したいカメラの名前を入力します。
アドレス	カメラのアドレスを入力します。
ポート	カメラのポート番号を入力します。
プロトコル	カメラのプロトコルを選択します。
モデル	カメラのモデルを入力します。
ユーザー名	カメラのユーザー名を入力します。
パスワード	カメラのパスワードを入力します。

※通常のAHDカメラ接続時には使用しません。

その他のアイコン説明

項目	設定
カメラ検索 	カメラ名で検索をします。
プレビュー 	現在の接続カメラの映像を表示します。
更新 	編集した内容で更新します。

カメラ信号の設定をする

アナログからIPに切り替える際などに使用します。
※切替には再起動が必要です。

IP状況の設定をする

通常、使用しません。

カメラ



カメラ追加 | カメラ修正
画像設定 | 動体検知
 スマート検知 | PTZ

メインメニューの出し方は【P45】

画像

OSD設定 | 画像設定
 マスク設定
 ウォーターマーク設定

1. メインメニューを表示
2. 図のカメラから[画像設定]を選択しましょう

画像設定をする

1. メインメニューを表示し、[カメラ]から[画像設定]をクリック

カメラ画像設定画面が表示されます。

2. 表もしくは調整バーから数値を変更して画像を調整

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	設定するカメラ名を選択します。
明るさ	映像の明るさを調整します。
コントラスト	映像の明暗比の調整をします。
彩度	映像の色の鮮やかさの調整をします。
色相	映像の色味の調整をします。

詳細画面項目説明

項目	設定
鮮明さ	映像の鮮やかさの調整をします。
ワイドゲイミック	映像の明るい場所と暗い場所の両方を調整します。
ノイズ除去	映像のノイズを軽減する調整をします。
画像切替	映像表示の左右位置を微調整します。
バックライト	バックライトのオンオフを設定します。

OSD設定をする

カメラ画像設定画面が表示されます。

1. [カメラ]⇒[画像設定]⇒[OSD設定]タブをクリック

OSD設定画面が表示されます。

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラを表示します。
カメラ名	映像の左上に表示させるカメラ名を設定します。
名前OSD	オンにするとカメラ名が表示されます。
時間OSD	オンにすると時間が録画映像に表示されます。
日付形式	表示する時間の日付形式を変更できます。
時間形式	表示する時間の時間形式を変更できます。

※ライブ映像では表示されません。再生時に表示されます。表示位置は設定画面の映像内に表示される赤枠のテキストを移動させることで変更が可能です。

マスク設定をする

カメラ画像設定画面が表示されます。

1. [カメラ]⇒[画像設定]⇒[マスク設定]タブをクリック

マスク設定画面が表示されます。

2. マスクをかけたいカメラを選択

3.  をクリックして、マスクをかけたい部分をドラッグ&ドロップして選択

選択範囲が緑色になり、マスクがかかります。再度行うことで追加ができます。選択に失敗した場合は削除ボタンを押して一から設定を行います。

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラ名を表示します。
マスク	映像を隠す設定のオン/オフを切り替えます。
描画	 描画ボタンを押して、隠す部分を選択します。
削除	 設定したマスク部分を削除します。

カメラ



カメラ追加 | カメラ修正

画像設定 | 動体検知

スマート検知 | PTZ

メインメニューの出し方は【P45】

画像

OSD設定 | 画像設定

マスク設定

ウォーターマーク設定

1. メインメニューを表示
2. 図のカメラから[ウォーターマーク設定]を選択しましょう

ウォーターマーク設定をする

カメラ画像設定画面が表示されます。

- 1 [カメラ]⇒[画像設定]⇒[ウォーターマーク設定]タブをクリック

ウォーターマーク設定画面が表示されます。

- 2 ウォーターマークを[オン]に変更

ウォーターマークがオンになります。

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラ名を表示します。
ウォーターマーク	情報設定の表示オン/オフを切り替えます。
情報	映像の識別用情報を入力します。

カメラ



カメラ追加 | カメラ修正
画像設定 | 動体検知
スマート検知 | PTZ

メインメニューの出し方は【P45】

 動体検知
動体検知設定

1. メインメニューを表示
2. 図のカメラから[動体検知設定]を選択しましょう

動体検知設定をする

1. メインメニューを表示し、[カメラ]から[動体検知]をクリック

動体検知設定画面が表示されます。

2. 設定をしたいカメラを選択

3. 映像から動体検知を設定したい部分をドラッグ＆ドロップで選択

緑色のマス目に表示されている部分が動体検知を行う部分になります。全て選択したい場合は全てのボタンを押して下さい。一からやり直したい場合は削除ボタンを押して再度選択して下さい。

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラ名を表示します。
動体検知	動体検知のオン/オフを設定します。
感度	動きの検知の感度の高さを設定します。
時間	動きがあってから検知終了までの時間を設定します。

4.  ボタンをクリック

カメラ



カメラ追加 | カメラ修正
画像設定 | 動体検知
スマート検知 | PTZ

メインメニューの出し方は【P45】



スマート検知

物体検知 | 異常対応
改竄検知 | 侵入検知

1. メインメニューを表示
2. 図のカメラから[スマート検知]を選択しましょう

物体検知設定をする

- 1 メインメニューを表示し、[カメラ]から[スマート検知]をクリック
スマート検知設定の物体検知画面が表示されます。
- 2 表もしくは調整バーから設定を変更して **適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラ名を表示します。
物体検知	物体検知のオン/オフを切り替えます。
時間	検知後から検知終了までの時間を設定します。
検知タイプ	検知の方法を選択します。
検知エリア	検知のエリアを選択します。
エリア名	エリア名を設定します。

異常対応設定をする

- 1 [カメラ]⇒[スマート検知]⇒[異常対応]タブをクリック
異常対応設定画面が表示されます。
- 2 表もしくは調整バーから設定を変更して適用ボタンをクリック
- 3 **適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラ名を表示します。
時間	検知後から検知終了までの時間を設定します。
シーンチェンジ	シーンチェンジのオン/オフを切り替えます。
ピンぼけ	ピンぼけのオン/オフを切り替えます。
色かぶり	色かぶりのオン/オフを切り替えます。
感度	検知の感度の高さを設定します。

改竄検知設定をする

- 1 [カメラ]⇒[画像設定]⇒[改竄検知]タブをクリック
改竄検知画面が表示されます。
- 2 変更したい項目を設定し、 **適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラ名を表示します。
改竄検知	改竄検知のオン/オフを切り替えます。
時間	検知してから検知終了までの時間を設定します。
警戒面	警戒するエリアを選択します。
方向	警戒部分の方向を設定します。

カメラ



カメラ追加 | カメラ修正
画像設定 | 動体検知
スマート検知 | PTZ

メインメニューの出し方は【P45】



スマート検知

物体検知 | 異常対応
改竄検知 | 侵入検知

1. メインメニューを表示
2. 図のカメラから[スマート検知]を選択しましょう

侵入検知設定をする

- 1 [カメラ]⇒[スマート検知]⇒[侵入検知]タブをクリック

侵入検知設定画面が表示されます。

- 2 表もしくは調整バーから設定を変更して **適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラ名を表示します。
侵入検知	侵入検知のオン/オフを切り替えます。
時間	検知してから検知終了までの時間を設定します。
検知エリア	検知エリアを選択します。

カメラ



カメラ追加 | カメラ修正

画像設定 | 動体検知

スマート検知 **PTZ**

メインメニューの出し方は【P45】



PTZ

プリセット | クルーズ

プロトコル

1. メインメニューを表示
2. 図のカメラから[PTZ]を選択しましょう

プリセット設定をする

1. メインメニューを表示し、[カメラ]から[PTZ]をクリック
PTZのプリセット設定画面が表示されます。
2. プリセットを追加したいカメラを選び、設定が完了したら[追加]をクリック
3. 確認画面が表示されるので **OK** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
ズーム	カメラをズーム/ズームアウトします。
焦点	焦点距離を変更します。
絞り	絞り値を変更します。
速度	ズーム速度を設定します。
カメラ	カメラ名を表示します。
プリセット	見たいポイントのプリセットを設定します。
プリセット名	プリセット名を入力します。
位置保存	現在の位置でプリセットを保存します。

設定画面でできること

項目	設定
カメラ	カメラ名を表示します。
クルーズ	設定したいクルーズを選択します。
クルーズ名	クルーズ名を変更します。
プリセット名	プリセット名を表示します。
時間	移動までの時間を設定します。
速度	移動速度を設定します。

クルーズ設定をする

カメラ画像設定画面が表示されます。

1. [カメラ]⇒[PTZ]⇒[クルーズ]タブをクリック
クルーズ設定画面が表示されます。
2. **プリセット追加** もしくは、 **+** をクリック
+ の場合は再度 **プリセット追加** をクリックします。
3. 設定を完了後、 **OK** をクリック

録画



画質設定

録画スケジュール

詳細設定

メインメニューの出し方は【P45】

録画設定

モード設定 | 詳細設定

1. メインメニューを表示
2. 図の録画から[録画設定]を選択しましょう

録画モードの設定を自動にする

1. メインメニューを表示し、[録画]をクリック
録画のモード設定画面が表示されます。
2. モードを[自動]に変更
3. 選択したいモードにチェックをし、**OK** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
動体検知録画	自動で動体検知録画を行います。
センサー録画	自動でセンサー録画を行います。
動体検知録画＋ センサー録画	自動で動体検知とセンサー録画を行います。
Always(24×7) Record＋ 動体検知録画	24時間常に録画しながら動体検知を行います。
Always(24×7) Record＋ センサー録画	24時間常に録画しながらセンサー録画を行います。
Always(24×7) Record＋ 動体検知録画＋ センサー録画	24時間常に録画しながら動体検知とセンサー録画を行います。

設定画面でできること

項目	設定
動体検知録画	動体検知を行います。
センサー録画	センサー録画を行います。
Always (24×7) Record	24時間常に録画を行います。
スマート検知録画	スマート検知録画を行います。

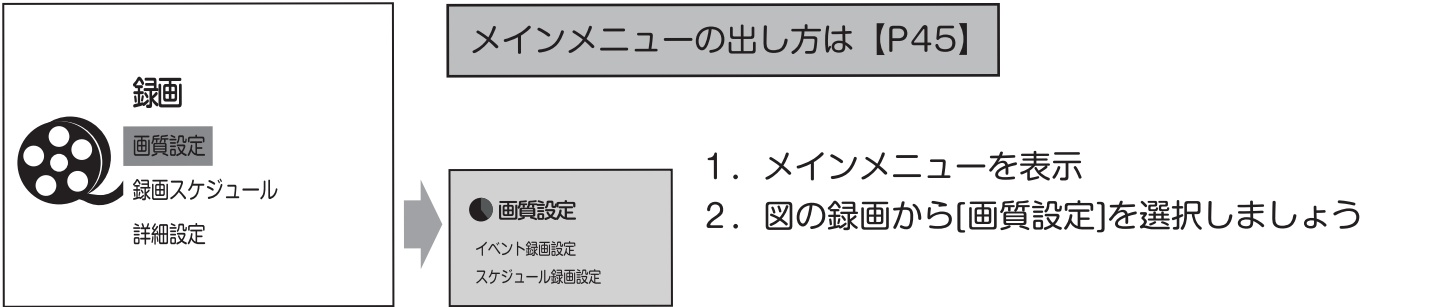
録画モードの設定を手動にする

1. メインメニューを表示し、[録画]をクリック
録画のモード設定画面が表示されます。
2. モードを[手動]に変更

手動録画設定の録画時間を設定する

1. メインメニューを表示し、[録画]をクリック
録画のモード設定画面が表示されます。
2. 録画時間を設定し **適用** をクリック

項目	設定
録画時間	手動録画をオンにしてから、録画を終了するまでの時間を設定します。手動にした場合は手動でオフにするまで録画は終了しません。



画質を設定する [イベント録画設定]

- 1

メインメニューを表示し、[録画]の[画質設定]をクリック

録画の画質設定画面が表示されます。
- 2

変更したい項目を修正し、適用 をクリック

設定画面でできること

項目	設定
エンコード	動画のエンコード方式を表示します。
解像度	録画時の映像の細かさを設定します。
FPS	フレームレート、録画時のコマ数を設定します。
GOP	GOP内のフレーム数を設定します。
ビットレート [*]	CBR（固定）/VBR（可変）を設定します。
画質	画質の良さを設定します。
画質	画質の一秒間のビットレートを設定します。
ビットレート推奨範囲	推奨のビットレート範囲を表示します。
音声	音声のオン/オフを設定します。

画質を設定する [スケジュール録画設定]

- 1

メインメニューを表示し、[録画]の[画質設定]をクリック

録画の画質設定画面が表示されます。
- 2

[スケジュール録画設定]タブを選択
- 3

変更したい項目を修正し、適用 をクリック

設定画面でできること

項目	設定
エンコード	動画のエンコード方式を表示します。
解像度	録画時の映像の細かさを設定します。
FPS	フレームレート、録画時のコマ数を設定します。
GOP	GOP内のフレーム数を設定します。
ビットレート [*]	CBR（固定）/VBR（可変）を設定します。
画質	画質の良さを設定します。
画質	画質の一秒間のビットレートを設定します。
ビットレート推奨範囲	推奨のビットレート範囲を表示します。
音声	音声のオン/オフを設定します。



メインメニューの出し方は【P45】

■ ストリーム設定
サブストリーム設定

1. メインメニューを表示
2. 図の録画から[ストリーム設定]を選択しましょう

サブストリームを設定する

1. メインメニューを表示し、[録画]をクリックし、[サブストリーム設定]をクリック
サブストリーム設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目を修正し、**適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
エンコード	動画のエンコード方式を表示します。
解像度	録画時の映像の細かさを設定します。
FPS	フレームレート、録画時のコマ数を設定します。
GOP	GOP内のフレーム数を設定します。
ビットレートタイプ*	CBR（固定）/VBR（可変）を設定します。
画質	画質の良さを設定します。
画質	画質の一秒間のビットレートを設定します。
ビットレート推奨範囲	推奨のビットレート範囲を表示します。

メインメニューの出し方は【P45】

録画

画質設定

録画スケジュール

詳細設定

① 録画スケジュール
スケジュール設定
スケジュール編集

1. メインメニューを表示
2. 図の録画から[録画スケジュール]を選択しよう

録画スケジュールを設定する

1. メインメニューを表示し、[録画]の[録画スケジュール]をクリック
録画のスケジュール設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目を修正し、**適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
センサー録画 スケジュール	スケジュール編集で作成した中から、センサー録画をしたいスケジュール名を選択します。
動体検知録画 スケジュール	スケジュール編集で作成した中から、動体検知録画をしたいスケジュール名を選択します。
連続録画 スケジュール	スケジュール編集で作成した中から、連続録画をしたいスケジュール名を選択します。
スマート検知録画 スケジュール	スケジュール編集で作成した中から、スマート検知録画をしたいスケジュール名を選択します。

録画スケジュールを編集する

1. メインメニューを表示し、[録画]の[録画スケジュール]をクリックし、[スケジュール編集]タブをクリック
録画のスケジュール編集画面が表示されます。
2. 変更したいスケジュールの  をクリック
3. 変更したい項目を修正し、**OK** をクリック

緑色で表示されている部分がスケジュール録画を行う部分になります。

設定画面でできること

項目	設定
	スケジュール録画する部分を設定できます。
	録画する部分を修正できます。
手動	時間を入力して設定できます。
全て	0:00~24:00まで全て選択します。
反転	選択した部分以外を反転して選択します。
全消去	選択部分を全て消去します。
コピー先	設定しているスケジュールを選択した曜日にコピーします。
削除 	スケジュールの設定ごと項目を削除します。

※手動設定する場合は、一度設定したい部分を全消去で設定を消去してから入力して下さい。

録画



画質設定

録画スケジュール

詳細設定

メインメニューの出し方は【P45】

 録画状態

録画状態ビュー

1. メインメニューを表示
2. 図の録画から[録画状態]を選択しましょう

録画状態を確認する

1. メインメニューを表示し、[録画]をクリックし、[録画状態ビュー]をクリック

録画状態ビュー画面が表示され、現在の録画の設定状況がカメラごとに表示されます。

メインメニューの出し方は【P45】

Alarm



センサーアラーム

アラーム出力

動体アラーム

イベント通知

アラーム出力 | メール | 画面
ブザー | プッシュ通知
スケジュール編集

1. メインメニューを表示
2. 図のアラームから[アラーム出力]を選択しましょう

アラーム出力を設定する

1. メインメニューを表示し、[アラーム]の[アラーム出力]をクリック
録画のスケジュール設定画面が表示されます。

2. 変更したい項目を修正し、**適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
時間	アラームを発生させる時間を設定します。
スケジュール	アラームを設定を行うスケジュールを選択します。
テスト	設定のテストを行います。

アラームスケジュールを編集する

1. メインメニューを表示し、[録画]の[録画スケジュール]をクリックし、[スケジュール編集]タブをクリック
録画のスケジュール編集画面が表示されます。

2. 変更したいスケジュールの  をクリック

3. 変更したい項目を修正し、**OK** をクリック

緑色で表示されている部分がスケジュール録画を行う部分になります。

設定画面でできること

項目	設定
	スケジュール録画する部分を設定できます。
	録画する部分を修正できます。
手動	時間を入力して設定できます。
全て	0:00~24:00まで全て選択します。
反転	選択した部分以外を反転して選択します。
全消去	選択部分を全て消去します。
コピー先	設定しているスケジュールを選択した曜日にコピーします。
削除 	スケジュールの設定ごと項目を削除します。

※手動設定する場合は、一度設定したい部分を全消去で設定を消去してから入力して下さい。

メインメニューの出し方は【P45】

Alarm



センサーアラーム
アラーム出力
動体アラーム

★ イベント通知

アラーム出力 | メール | 画面
ブザー | プッシュ通知
スケジュール編集

1. メインメニューを表示
2. 図のアラームから[アラーム出力]を選択しましょう

アラームのメール通知を設定する

1. メインメニューを表示し、[アラーム]の[メール]をクリック
アラームのメール設定画面が表示されます。
2. **追加** をクリック
3. 通知を受信したいメールアドレスとアラームのスケジュールを選択し、**追加** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
スケジュール	アラーム設定したスケジュール名を設定します。
削除 	選択したメール設定を全て削除します。

アラームの画面設定をする

1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリック。[画面]をクリック
アラームの画面設定画面が表示されます。
2. 時間を設定し、**適用** をクリック

項目	設定
時間	表示時間の設定を行います。

アラームのブザー設定をする

1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリック。[ブザー]をクリック
アラームのブザー設定画面が表示されます。
2. 時間を設定し、**適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
ブザー	検知時のブザーを鳴らす時間を設定します。
テスト テスト	設定のテストを行います。

※手動設定する場合は、一度設定したい部分を全消去で設定を消去してから入力して下さい。

アラームのプッシュ通知設定をする

1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリック。[プッシュ通知]をクリック
アラームのプッシュ通知設定画面が表示されます。
2. 有効にチェックを要れ、Push Scheduleを選択して**適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
☐ 有効	チェックを入れるとプッシュ通知を有効にします。
Push Schedule	通知のスケジュールを選択します。
プッシュサーバー状態	プッシュサーバー状態を表示します。

※手動設定する場合は、一度設定したい部分を全消去で設定を消去してから入力して下さい。

メインメニューの出し方は【P45】

Alarm



センサーアラーム

アラーム出力

動体アラーム

動体アラーム

アラーム処理設定

1. メインメニューを表示
2. 図のアラームから[動体アラーム]を選択しましょう

アラーム処理を設定する

1 メインメニューを表示し、[動体アラーム]をクリック
アラーム処理設定画面が表示されます。

2 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタン
クリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
スケジュール	設定したスケジュールを選択します。
録画	録画をする検知カメラの設定を行います。
静止画撮影	静止画撮影をするカメラの設定を行います。
Push	通知のオン/オフを切り替えます。
アラーム出力	アラーム出力の設定を選択します。
プリセット	プリセット起動のプリセット名の選択をします。
ブザー	ブザーのオン/オフを切り替えます。
画像表示	画像表示のオン/オフを切り替えます。
メール	メール通知のオン/オフを切り替えます。

Alarm



センサーアラーム
アラーム出力
動体アラーム

メインメニューの出し方は【P45】

◎ スマート検知警告

物体検知 | 異常対応
改竄検知 | 侵入検知

1. メインメニューを表示
2. 図のアラームから[アラーム]を選択しましょう

物体検知を設定する

1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリックし、[スマート検知警告]の[物体検知]をクリック
スマート検知警告設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタンをクリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

異常対応を設定する

1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリックし、[スマート検知警告]の[異常対応]をクリック
アラーム処理設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタンをクリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

改竄検知を設定する

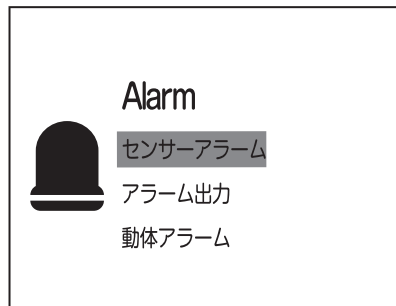
1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリックし、[スマート検知警告]の[改竄検知]をクリック
アラーム処理設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタンをクリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

侵入検知を設定する

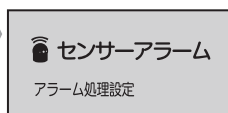
1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリックし、[スマート検知警告]の[侵入検知]をクリック
アラーム処理設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタンをクリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
スケジュール	設定したスケジュールを選択します。
録画	録画をする検知カメラの設定を行います。
静止画撮影	静止画撮影をするカメラの設定を行います。
Push	通知のオン/オフを切り替えます。
アラーム出力	アラーム出力の設定を選択します。
プリセット	プリセット起動のプリセット名の選択をします。
ブザー	ブザーのオン/オフを切り替えます。
画像表示	画像表示のオン/オフを切り替えます。
メール	メール通知のオン/オフを切り替えます。



メインメニューの出し方は【P45】



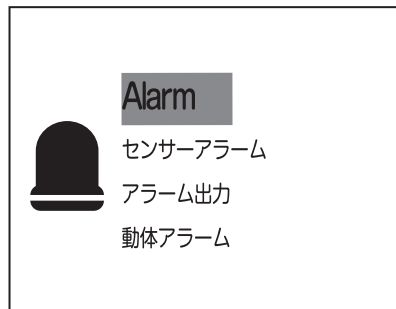
1. メインメニューを表示
2. 図のアラームから[センサーアラーム]を選択しましょう

アラーム処理を設定する

1. メインメニューを表示し、[アラーム]の[センサーアラーム]をクリック
アラーム処理設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタンをクリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
スケジュール	設定したスケジュールを選択します。
タイプ	NO（ノーマルオープン）/NC（ノーマルクローズ）を切り替えます。
有効	設定の有効オン/オフを切り替えます。
時間	センサーの検知時間を設定します。
録画	録画の検知カメラの設定を行います。
静止画撮影	静止画撮影の検知カメラの設定を行います。
Push	通知のオン/オフを切り替えます。
アラーム出力	アラーム出力の設定を選択します。
プリセット	プリセット起動のプリセット名の選択をします。
ブザー	ブザーのオン/オフを切り替えます。
画像表示	画像表示のオン/オフを切り替えます。
メッセージ表示	メッセージ表示のオン/オフを切り替えます。
メール	スケジュールのメール通知のオン/オフを切り替えます。除します。



メインメニューの出し方は【P45】



IPCオフライン設定
ビデオロス設定
異常処理設定

1. メインメニューを表示
2. 図のアラームから[異常]を選択しましょう

IPCオフライン設定をする

1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリック。[異常]の[IPCオフライン設定]をクリック
IPCオフライン設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタンをクリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

ビデオロス設定をする

1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリック。[異常]の[ビデオロス]をクリック
ビデオロス設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタンをクリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

設定画面でできること

項目	設定
静止画撮影	静止画撮影の検知カメラを設定します。
Push	通知のオン/オフを切り替えます。
アラーム出力	アラーム出力の設定を選択します。
プリセット	プリセット起動のプリセット名の選択をします。
ブザー	ブザーのオン/オフを切り替えます。
画像表示	画像表示のオン/オフを切り替えます。
メッセージ表示	メッセージ表示のオン/オフを切り替えます。
メール	スケジュールのメール通知のオン/オフを切り替えます。除します。

異常処理設定をする

1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリック。[異常]の[異常処理設定]をクリック
異常処理設定画面が表示されます。
2. 変更したい項目の□にチェックを入れ、**設定** ボタンをクリック。編集が完了したら最後に **適用** をクリック

イベントタイプ説明

項目	設定
IPアドレス競合	IPアドレスが競合していた場合に通知をします。
HDD IO エラー	入出力装置の異常の場合に通知をします。
HDD一杯	HDDの容量が一杯になった場合に通知をします。
HDD無し	HDDが検知できない場合に通知をします。
不法アクセス	不法なアクセスがあった場合に通知をします。
ネットワーク切断	ネットワークの切断があった場合に通知をします。
HDD充満	HDDの充満が起こった際に通知します。

設定画面でできること

項目	設定
Push	通知のオン/オフを切り替えます。
アラーム出力	アラームの設定を選択します。
ブザー	ブザー音を鳴らすかのオン/オフを設定します。
メッセージ表示	メッセージを表示するかのオン/オフを設定します。
メール	メール通知を行うかのオン/オフを設定します。

メインメニューの出し方は【P45】

Alarm



センサーアラーム
アラーム出力
動体アラーム

アラーム状態

アラーム状態ビュー

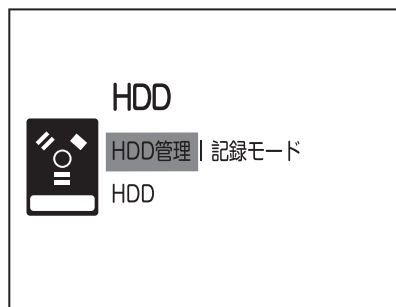
1. メインメニューを表示
2. 図のアラームから[アラーム状態ビュー]を選択しましょう

アラーム状態を見る

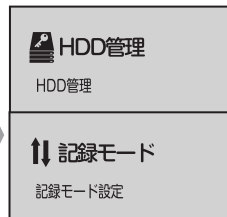
1. メインメニューを表示し、[アラーム]をクリック。[アラーム状態]の[アラーム状態ビュー]をクリック
アラーム状態ビュー画面が表示されます。

設定画面で確認できること

項目	設定
ブザー	鳴っているブザーを停止させます。
アラーム入力	アラーム入力の状態を表示します。
アラーム出力	アラーム出力の状態を表示します。
動体検知	動体アラームの状態を表示します。
スマート検知	スマート検知の状態を表示します。
異常	異常設定の状態を表示します。



メインメニューの出し方は【P45】



1. メインメニューを表示
2. 図のHDDから[HDD管理]を選択しましょう

HDDを初期化する

- 1 メインメニューを表示し、[HDD管理]をクリック
HDD管理設定画面が表示されます。
- 2 HDDの初期化をしたい場合は、操作か **初期化** をクリックします。OKを押すとHDDが初期化されます。

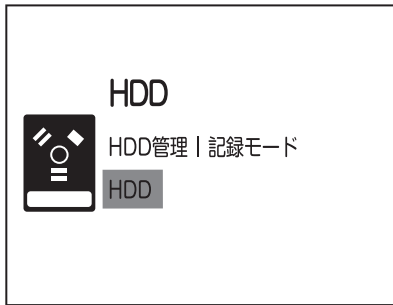
画面の項目について

項目	設定
HDD	HDD名が表示されます。
容量[GB]	HDDの容量が表示されます。
空き容量[GB]	HDDの空き容量が表示されます。
シリアルNo.	シリアルNo.が表示されます。
HDDモデル	HDDモデル名が表示されます。
状態	記録状態を表示します。
録画期間	録画期間を表示します。
操作	HDDを初期化する場合にクリックします。

記録モード設定をする

- 1 メインメニューを表示し、[HDD]をクリック。[記録モード]の[記録モード設定]をクリック
記録モード設定画面が表示されます。
- 2 説明

メインメニューの出し方は【P45】



1. メインメニューを表示
2. 図のHDDから[HDD情報ビュー]を選択しましょう

HDD情報を見る

- 1 メインメニューを表示し、[HDD]をクリック
HDD情報ビュー画面が表示されます。

画面の項目について

項目	設定
HDD	HDD名を表示します。
容量[GB]	HDDの容量を表示します。
空き容量[GB]	HDDの空き容量を表示します。
状態	HDDの記録状態を表示します。
ソース	接続状態を表示します。
グループ	グループを表示します。
録画期間	録画期間を表示します。

S.M.A.R.T.情報

- 1 メインメニューを表示し、[HDD]をクリック。
[S.M.A.R.T.情報]をクリック
S.M.A.R.T.情報設定画面が表示されます。
- 2 HDDから情報を見たいHDDを選択

画面の項目について

項目	設定
シリアルNo.	シリアルNo.を表示します。
HDDモデル	HDDモデル名を表示します。
温度	HDDの表面温度を表示します。
パワーオン時間(日)	HDDの電源オン時の累計日数を表示します。
ID	IDを表示します。
属性	項目を表示します。
値	値を表示します。
最悪値	今までで計測した最も悪い値を表示します。
しきい値	HDDメーカーが定めている限界値を表示します。
生データ	SMART情報のデータです。
状態	状態を表示します。

メインメニューの出し方は【P45】



1. メインメニューを表示
2. 図のネットワークから[ネットワーク]を選択しましょう

TCP/IP設定をする

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[TCP/IP]をクリック
TCP/IP設定画面が表示されます。
2. 自動設定の場合は、自動取得項目の□にチェックが入っていることを確認してください。手動で設定したい場合は、□をクリックしてチェックを外してください。
3. 手動設定の場合は、チェックを外した後に表示された数値をクリックし、変更
4. 最後に **適用** をクリックします

画面の項目について

IPv4アドレス自動取得

項目	設定
アドレス	IPアドレスを表示します。
サブネットマスク	ネットワークの範囲を定義するためのアドレスです。
ゲートウェイ	ネットワークの玄関口となるアドレスを表示します。
MTU	1回の転送で送信できるデータの最大値を示します。

IPv6アドレス自動取得

項目	設定
アドレス	IPアドレスを表示します。
マスク長さ	IPアドレスの範囲を定めます。
ゲートウェイ	ネットワークの玄関口となるアドレスを表示します。

DNS自動取得

項目	設定
優先DNS	最初に問い合わせるDNSサーバを表示します。
代替DNS	優先DNSが応答しない場合に使用します。

ポート設定をする

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[ポート]をクリック
ポート設定画面が表示されます。
2. 各数値を入力し、**適用** をクリックします

画面の項目について

項目	設定
HTTPポート	ネットワーク通信するためのポート番号です。
HTTPS Port	情報の内容が暗号化されるポート番号です。
サーバーポート	スケジュールの設定ごと項目を削除します。
RTSPポート	スケジュールの設定ごと項目を削除します。



メインメニューの出し方は【P45】

1. メインメニューを表示

2. 図のネットワークから[ネットワーク]を選択しましょう

PPPoE設定をする

- 1

メインメニューを表示し、[ネットワーク]をクリック。タブの[PPPoE]をクリック

PPPoE設定画面が表示されます。
- 2

☐有効

をクリックしチェックが入ったら、ユーザー名とパスワードを入力して

適用

をクリックします

画面の項目について

項目	設定
ユーザー名	カメラ追加設定画面が表示されます。
パスワード	スケジュールの設定ごと項目を削除します。

メインメニューの出し方は【P45】

ネットワーク



TCP/IP | DDNS | ポート | メール
ネットワーク状態

ネットワーク
TCP/IP | DDNS | メール

1. メインメニューを表示
2. 図のネットワークから[ネットワーク]を選択しましょう

メール設定をする

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[メール]をクリック

メール設定画面が表示されます。

2. メールを送信先に関する設定を入力し、**適用** をクリック

匿名登録をしたい場合は、☐匿名登録にチェックをいれた後に、適用をクリックします。

画面の項目について

項目	設定
送信者名称	送信者の名称が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
SMTPサーバー	SMTPサーバー項目が表示されます。
SMTPポート	SMTPポート項目が表示されます。
SSL	SSLが表示されます。
添付画像	メールに画像を追加できます。

匿名登録について

項目	設定
ユーザー名	匿名用のユーザー名が表示されます。
パスワード	パスワードを設定できます。

UPnP設定をする

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[TCP/IP]をクリック。[UPnP]タブをクリック

UPnP設定画面が表示されます。

2. ☐有効にチェックをいれる

3. Mapタイプを自動にした場合は、そのまま **適用** をクリック

手動を選択した場合は、各ポート形式から  をクリックし、外部ポート番号を入力し、**OK** をクリックした後に **適用** をクリック

画面の項目について

項目	設定
UPnP有効	選択肢が表示されます。
Mapタイプ	Mapタイプについてが表示されます。
HTTPポート	HTTPポートについてが表示されます。
HTTPSポート	HTTPSポートについてが表示されます。
サーバーポート	サーバーポートについてが表示されます。
RTSPポート	RTSPポートについてが表示されます。

メインメニューの出し方は【P45】

ネットワーク



TCP/IP | DDNS | ポート | メール
ネットワーク状態



ネットワーク
TCP/IP | DDNS | メール

1. メインメニューを表示
2. 図のネットワークから[ネットワーク]を選択しましょう

NAT設定をする

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[TCP/IP]をクリック。[NAT]タブをクリック

NAT設定画面が表示されます。

2. ☐有効をクリックしてチェックをいれる

3. 適用をクリック

画面の項目について

項目	設定
訪問アドレス	アドレスが表示されます。
NATサーバーアドレス	サーバーアドレスが表示されます。

FTP設定をする

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[TCP/IP]をクリック。[FTP]タブをクリック

FTP設定画面が表示されます。

2. ☐有効をクリックしてチェックをいれる

3. 各項目を入力し、適用をクリック

画面の項目について

項目	設定
サーバーアドレス	サーバーアドレスが表示されます。
ユーザー名	ログイン時のユーザー名が表示されます。
Max File Size	ファイルのサイズが表示されます。
ポート	ポート番号が表示されます。
パスワード	パスワードが表示されます。
Remote Directory	リモート機能が表示されます。
Uploading Settings	アップデート設定が表示されます。

メインメニューの出し方は【P45】

ネットワーク



TCP/IP | DDNS | ポート | メール
ネットワーク状態



ネットワーク
TCP/IP | DDNS | メール

1. メインメニューを表示
2. 図のネットワークから[ネットワーク]を選択しましょう

ワイヤレス設定をする

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[TCP/IP]をクリック。[ワイヤレス]タブをクリック

ワイヤレス設定画面が表示されます。

2. ワイヤレス有効の☐有効をクリックし、チェックをいれる

3. 各項目を入力し、をクリック

画面の項目について

項目	設定
ワイヤレス形式	ワイヤレス形式の項目が表示されます。
接続ポイント	接続ポイントの状態が表示されます。
APN番号	APN番号が表示されます。
ユーザー名	ログイン時のユーザー名が表示されます。
パスワード	パスワード項目が表示されます。

SNMP設定をする

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[TCP/IP]をクリック。[SNMP]タブをクリック

SNMP設定画面が表示されます。

2. ☐Enable SNMPv1もしくは☐Enable SNMPv2をクリックしてチェックをいれる

3. 各項目を入力し、をクリック

画面の項目について

項目	設定
SNMPポート	S N M Pポートが表示されます。
コミュニティ読み取り	コミュニティ設定が表示されます。
コミュニティ書き込み	コミュニティ設定が表示されます。
トラップアドレス	トラップアドレス設定が表示されます。
トラップポート	トラップポート設定が表示されます。

ネットワーク状態を見る

1. メインメニューを表示し、[ネットワーク]の[ネットワーク状態]をクリック

ネットワーク状態ビュー画面が表示され、各ネットワークの状態が一覧で表示されます。

ユーザー権限



ユーザー追加 | ユーザー修正
権限グループ修正 | パスワード変更
Pattern Lock

メインメニューの出し方は【P45】

ユーザー
ユーザー追加 | ユーザー修正
権限グループ修正

- メインメニューを表示
- 図のユーザー権限から[ユーザー権限]を選択しましょう

ユーザーを追加する

- メインメニューを表示し、[ユーザー権限]の[ユーザー追加]をクリック

ユーザー追加画面が表示されます。
- 各項目を入力し、**追加** をクリック
- ユーザー修正画面に追加したユーザー名が表示されていれば追加完了です

画面の項目について

項目	設定
ユーザー名	ログイン時のユーザー名を設定します。
パスワード	ログイン時のパスワードを設定します。
パスワード確認	確認の為に再度同じパスワードを入力します。
Pattern Lock	パターンロックの設定を行います。
メール	メールアドレスを設定します。
グループ	管理グループを設定します。

ユーザー修正をする

- メインメニューを表示し、[ユーザー権限]の[ユーザー修正]をクリック

ユーザー修正画面が表示されます。
- 変更したいユーザー名の編集 をクリックします。
- 下に出てきた 4 つの項目から、編集したい項目をクリックします
- 入力後、**OK** をクリックします

画面の項目について

パスワード変更

項目	設定
現在のパスワード	使用中のパスワードを入力します。
新パスワード	変更したい新しいパスワードを入力します。
パスワード確認	新しいパスワードを確認の為、再入力します。

Modify Pattern Lock

項目	設定
現在のパスワード	使用中のパスワードを入力します。
Pattern Lock	パターンロックの設定をします。

ユーザー修正

項目	設定
メール	メールアドレスを設定します。
グループ	グループの設定をします。

秘密の質問編集

項目	設定
質問	パスワードを忘れた際に使用する質問を設定します。
答え	質問に対する答えを設定します。

ユーザー権限



ユーザー追加 | ユーザー修正
権限グループ修正 | パスワード変更
Pattern Lock

メインメニューの出し方は【P45】

ユーザー
ユーザー追加 | ユーザー修正
権限グループ修正

1. メインメニューを表示
2. 図のユーザー権限から[ユーザー権限]を選択しましょう

権限グループ修正

1. メインメニューを表示し、[ユーザー権限]の[権限グループ修正]をクリック
権限グループ修正画面が表示されます。
2. 編集したいグループの編集  をクリック
3. 与えたい権限の項目名の ☐ をクリックしチェックをいれ、 をクリック

画面の項目について

項目	設定
ローカルカメラ管理	ローカルカメラ操作が可能です。
リモートログイン	リモートログインが可能です。
音声通話	音声通話が可能です。
ネットワーク管理	ネットワーク管理が可能です。
録画設定管理	録画設定管理が可能です。
リモートシステム設定	リモートシステムの設定が可能です。
リモートカメラ管理	リモートカメラの管理が可能です。
HDD管理	HDDの管理が可能です。
アラーム管理	アラームの管理が可能です。
スケジュール管理	スケジュールの管理が可能です。
ローカルシステム設定	ローカルシステムの設定が可能です。

ユーザー権限



ユーザー追加 | ユーザー修正
権限グループ修正 | パスワード変更
Pattern Lock

メインメニューの出し方は【P45】

セキュリティ

許可・不許可リスト
ログアウト時プレビュー

ユーザー状態

オンラインユーザー

1. メインメニューを表示
2. 図のユーザー権限から[ユーザー権限]を選択しよう

許可・不許可リストを設定する

1. メインメニューを表示し、[ユーザー権限]のをクリックし、[セキュリティ]の[許可・不許可リスト]をクリック

セキュリティ許可・不許可リスト設定画面が表示されます。

2. ☐有効をクリックしてチェックをいれる

3. もしくは をクリックし、許可したいIPorMACアドレスを入力し、 をクリック

不許可の設定をしたい場合は、○不許可リスト有効にチェックをいれ、許可したくないIPorMACアドレスの追加を同じ手順で行います。

※リストは共通になります。許可か不許可かは統一して設定して一方のみ設定を行ってください。

画面の項目について

項目	設定
許可リスト有効	許可リストを有効にします。
不許可リスト有効	不許可リストを有効にします。
IPアドレス	許可/不許可にするIPアドレスを追加します。
IPセグメント	許可/不許可にするIPセグメントを追加します。
MACアドレス	許可/不許可にするMACアドレスを追加します。

※有効にできるのは全体で許可リストもしくは不許可リストのどちらか一方になります。許可/不許可を切り替えるとリストに追加されている全IPが対象となりますのでご注意ください。

ログアウト時プレビュー設定をする

1. メインメニューを表示し、[ユーザー権限]のをクリックし、[セキュリティ]の[ログアウト時プレビュー]をクリック

ログアウト時プレビュー設定画面が表示されます。

2. プレビューから、各カメラ項目のプレビューをクリックし、オンかオフかを選択

3. をクリック

画面の項目について

項目	設定
カメラ名	カメラ名を表示します。
プレビュー	プレビュー状態をオン/オフ切り替えます。

ユーザー状態を確認する

1. メインメニューを表示し、[ユーザー権限]のをクリックし、[ユーザー状態]の[オンラインユーザー]をクリック

オンラインユーザー確認画面が表示されます。

画面の項目について

項目	設定
ユーザー名	ユーザー名を表示します。
ログインタイプ	ログイン接続状態を表示します。
IP	IPアドレスを表示します。
ログイン時間	最新のログイン時間を表示します。
詳細	詳細を表示します。

システム



一般 | 日時設定 | 情報 | ログ
バックアップと復元

メインメニューの出し方は【P45】

⚙️ 一般
一般設定 | 日時設定
出力設定

1. メインメニューを表示
2. 図のシステムから[一般]を選択しましょう

一般設定をする

1. メインメニューを表示し、[システム]の[一般]をクリック

システム一般設定画面が表示されます。

2. 変更したい項目を設定した最後に、**適用** をクリック

画面の項目について

項目	設定
デバイス名	表示機器名を表示します。
デバイスNo.	表示機器No.を表示します。
言語	言語を設定します。
映像形式	映像形式を設定します。
メイン出力	映像のメイン出力を設定します。
ウィザード有効	ウィザード有効の有効/無効を切り替えます。
自動ログイン	自動ログインの有効/無効を切り替えます。
自動ログアウト	自動ログアウトと自動ログアウトまでの待機時間を設定します。
スポット	スポットの有効/無効を切り替えます。
Appライブ自動適合	ライブの自動適合の有効/無効を切り替えます。
4MPサポート	4MPサポートの有効/無効を切り替えます。
自動シーケンス	自動シーケンスの有効/無効と待機時間を設定します。

日時設定をする

1. メインメニューを表示し、[システム]の[日時設定]をクリック

日時設定画面が表示されます。

2. システム時間を変更する際は、🕒 をクリック

年、月、日、時、分、秒がそれぞれ表示されます。
グレー部分が現在の設定時間です。

3. 変更したい部分にカーソルの  をあわせ、上下の筋をクリック

クリックではなく、マウスのスクロールホイールを変更したい部分にあわせた状態でスクロールすることで、スムーズに数字の変更が可能です。

4. **OK** をクリックし、最後に **適用** をクリック

画面の項目について

日時設定	
項目	設定
システム時間	システム時間を設定します。
日付形式	日付形式を設定します。
時間形式	時間形式を設定します。

ネットワークと日時同期	
項目	設定
同期	同期方法を設定します。
NTPサーバー	NTP選択時、NTPサーバーを指定します。

タイムゾーン/DST	
項目	設定
タイムゾーン	タイムゾーンを設定します。
DST	DSTの有効/無効を切り替えます。

システム



一般 | 日時設定 | 情報 | ログ
バックアップと復元

メインメニューの出し方は【P45】

✳ 一般

一般設定 | 日時設定
出力設定

1. メインメニューを表示
2. 図のシステムから[システム]を選択しましょう

出力設定をする

1. メインメニューを表示し、[システム]の[一般]をクリック

システム一般設定画面が表示されます。

2. 変更したい項目を設定した最後に、**適用** をクリック

システム



一般 | 日時設定 | 情報 | ログ
バックアップと復元

メインメニューの出し方は【P45】

✕ メンテナンス

ログ | 初期設定 | 更新
バックアップと復元
自動メンテナンス

1. メインメニューを表示
2. 図のシステムから[メンテナンス]を選択しましょう

ログを表示する

1. メインメニューを表示し、[システム]をクリック。[メンテナンス]から[ログ]をクリック

システムログ画面が表示されます。

2. 見たいログの種類をクリックして選択

選択部分は青文字で表示されます。

3. 開始時間と終了時間の ⌚ をクリック

※デフォルトでは表示されている時間で絞られている状態なので、必ず時間を指定してください

4. 変更したい部分にカーソルの  をあわせ、上下の筋をクリックし、**OK** をクリック

クリックではなく、マウスのスクロールホイールを変更したい部分にあわせた状態でスクロールすることで、スムーズに数字の変更が可能です。

5. **検索** をクリック

ログがあれば一覧に表示されます。

画面の項目について

項目	設定
種類	ログの項目を表示します。
ログ時間	ログの時間を表示します。
内容	ログの内容を表示します。
詳細	操作詳細を表示します。
再生	再生します。

初期設定をする

1. メインメニューを表示し、[システム]をクリック。[メンテナンス]から[初期設定]をクリック

初期設定画面が表示されます。

2. ☐ にチェックをいれます

3. **初期化する** もしくは **工場出荷時に戻す** をクリック

※工場出荷状態に戻すと、設定している設定が全て出荷状態に戻りデータも全て削除されます。慎重に行ってください。

4. 確認画面が出ます。 **OK** をクリック

画面の項目について

項目	設定
初期化する	システムログを保持して初期化を行います。 ※録画映像等も全て消去されます。
工場出荷時に戻す	システムログも含め、全消去して初期化を行います。 ※録画映像も全て消去されます。

システム



一般 | 日時設定 | 情報 | ログ
バックアップと復元

メインメニューの出し方は【P45】

✕ メンテナンス

ログ | 初期設定 | 更新
バックアップと復元
自動メンテナンス

1. メインメニューを表示
2. 図のシステムから[メンテナンス]を選択しましょう

システム更新を行う

1. メインメニューを表示し、[システム]をクリック。[メンテナンス]から[更新]をクリック

更新設定画面が表示されます。

2. デバイス名から、読み込むシステムを選択

表示されない場合は、再読込をクリック

3. ファイルを選択し、**更新** をクリック

※アップグレードには数分かかります。終了後は自動的に再起動されますので、終了するまでお待ち下さい。

バックアップと復元を行う

1. メインメニューを表示し、[システム]をクリック。[メンテナンス]から[バックアップと復元]をクリック

バックアップと復元設定画面が表示されます。

2. デバイス名から、読み込むシステムを選択

表示されない場合は、再読込をクリック

3. ファイルを選択し、☐ をクリックしチェックをいれる。**バックアップ** をクリック

復元を行う際は、バックアップではなく復元をクリックします。

自動メンテナンス設定をする

1. メインメニューを表示し、[システム]をクリック。[メンテナンス]から[自動メンテナンス]をクリック

自動メンテナンス設定画面が表示されます。

2. ☐有効をクリックし、チェックをいれる

3. 日付間隔の数字部分をクリックし、日数を設定

4. 時間の  をクリックし、**OK** をクリック

年、月、日、時、分、秒がそれぞれ表示されます。グレー部分が現在の設定時間です。

5. 変更したい部分にカーソルの  をあわせ、上下の筋をクリック

クリックではなく、マウスのスクロールホイールを変更したい部分にあわせた状態でスクロールすることで、スムーズに数字の変更が可能です。

6. 最後に **適用** をクリック

画面の項目について

項目	設定
日付間隔	メンテナンスを行う日付間隔を設定します。
時間	メンテナンスを行う次官を設定します。

システム



一般 | 日時設定 | **情報** | ログ
バックアップと復元

メインメニューの出し方は【P45】

情報

一般 | カメラ状態
アラーム状態 | 録画状態

- メインメニューを表示
- 図のシステムから[情報]を選択しましょう

一般情報を確認する

- メインメニューを表示し、[システム]の[情報]をクリック
一般情報確認画面が表示されます。

画面の項目について

項目	設定
デバイス名	デバイス名を表示します。
デバイスNo.	デバイスNo.を表示します。
デバイスモデル	デバイスモデルを表示します。
映像形式	映像形式を表示します。
ハードウェアバージョン	ハードウェアバージョンを表示します。
MCU	MCUを表示します。
カーネルバージョン	カーネルバージョンを表示します。
ファームウェアバージョン	ファームウェアバージョンを表示します。
Onvifバージョン	Onvifバージョンを表示します。
プラグインバージョン	Pluginバージョンを表示します。
APIバージョン	APIバージョンを表示します。

カメラ状態を確認する

- メインメニューを表示し、[システム]の[情報]をクリック。[カメラ状態]をクリック
カメラ状態確認画面が表示されます。

画面の項目について

項目	設定
カメラ名	カメラ名を表示します。
動体検知	動体検知状態を表示します。
スマート検知	スマート検知状態を表示します。
録画	録画状態を表示します。

アラーム状態を確認する

- メインメニューを表示し、[システム]の[情報]をクリック。[アラーム状態]をクリック
アラーム状態確認画面が表示されます。

画面の項目について

項目	設定
ブザー	現在警報中のブザーを停止します。
アラーム入力	アラーム入力状態を表示します。
アラーム出力	アラーム出力状態を表示します。
動体検知	動体検知状態を表示します。
スマート検知	スマート検知状態を表示します。
異常	異常状態を表示します。

録画状態を確認する

- メインメニューを表示し、[システム]の[情報]をクリック。[録画状態状態]をクリック
録画状態確認画面が表示されます。

画面の項目について

項目	設定
カメラ名	カメラ名を表示します。
状態	カメラの録画状態を表示します。
FPS	録画のフレームレート数を表示します。
ビットレートタイプ	ビットレートタイプを表示します。
画質	画質の高さを表示します。
画質	画質の通信速度を表示します。
解像度	録画の解像度を表示します。
録画タイプ	録画タイプを表示します。

システム



一般 | 日時設定 | **情報** | ログ
バックアップと復元

メインメニューの出し方は【P45】

情報

一般 | カメラ状態
アラーム状態 | 録画状態

1. メインメニューを表示
2. 図のシステムから[情報]を選択しましょう

ネットワーク状態を確認する

1. メインメニューを表示し、[システム]の[情報]をクリック。[ネットワーク状態]タブをクリック

ネットワーク状態確認画面が表示されます。

画面の項目について

項目	設定
デバイス名	デバイス名を表示します。
デバイスNo.	デバイスNo.を表示します。
デバイスモデル	デバイスモデルを表示します。
映像形式	映像形式を表示します。
ハードウェアバージョン	ハードウェアバージョンを表示します。
MCU	MCUを表示します。
カーネルバージョン	カーネルバージョンを表示します。
ファームウェアバージョン	ファームウェアバージョンを表示します。
Onvifバージョン	Onvifバージョンを表示します。
プラグインバージョン	Pluginバージョンを表示します。
APIバージョン	APIバージョンを表示します。

HDD状態を確認する

1. メインメニューを表示し、[システム]の[情報]をクリック。[HDD]タブをクリック

HDD状態確認画面が表示されます。

画面の項目について

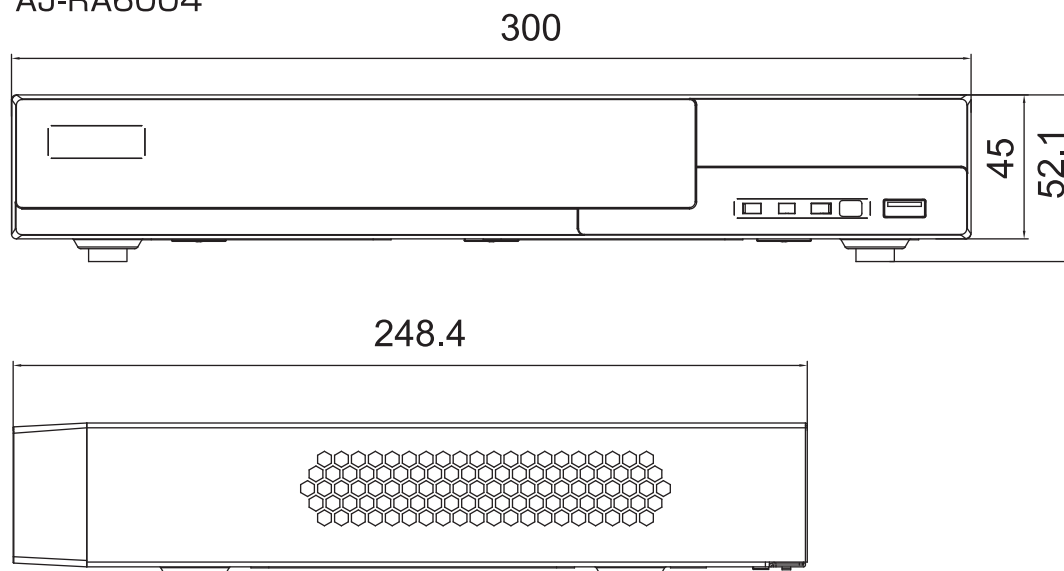
項目	設定
HDD	HDD名を表示します。
容量[GB]	HDDの容量を表示します。
空き容量[GB]	HDDの空き容量を表示します。
状態	HDDの記録状態を表示します。
ソース	HDDの接続状態を表示します。
グループ	HDDのグループを表示します。
録画時間	HDDの録画期間を表示します。

仕様 AJ-RA6004

型番	AJ-RA6004
操作	赤外線リモコン、マウス
録画解像度	1280×1936、1280×1440、1920×1080、1280×720、960×480 ※接続するカメラによって解像度は異なります
録画記録方式	H.264デジタル圧縮方式
映像入力	BNC×4
映像出力	HDMI×1 / VGA×1 / BNC×1
録画画質	5段階（最低、低、中、高、最高）
バックアップ方法	USBフラッシュメモリ/ネットワーク
分割表示	全画面 / 4分割
録画モード	手動録画 / スケジュール録画 / センサー録画 / モーション録画
アラーム入力/出力	アラーム入力×4 / アラーム出力×1
アラーム検出	あり
音声入出力（RCA）	4ライン入力（RCA） / 1ライン出力（RCA）
モバイル監視	iPhone / iPad / Android
動作可能周囲温度/湿度	温度：5～40度 / 湿度90%
外形寸法 / 重量	約300（幅） × 248.4（奥） × 52.1（高） mm / 約1.13 kg（HDD未装着時）
電源	DC12V

■ 外形寸法図(単位:mm)

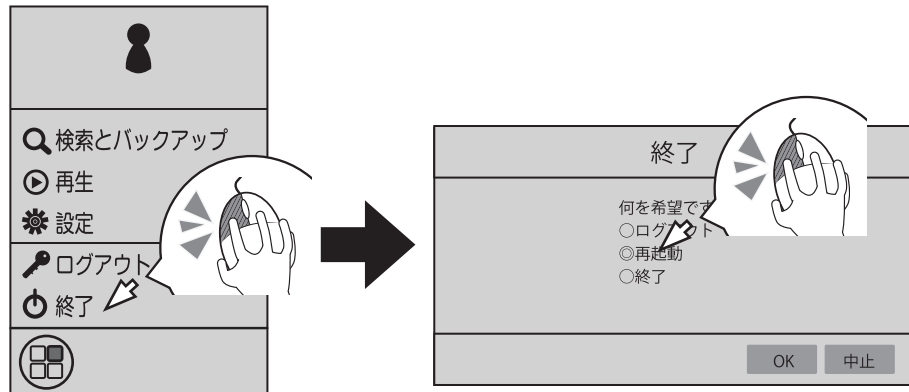
AJ-RA6004



故障かな？と思ったら

<機器がフリーズ・動作しない時>

機器が正常動作をしないときなどは機器の再起動により症状が改善することもありますので、正しい手順にて再起動を行って下さい。再起動は『P22電源をオフにするには』の工程に準じて下さい。



<よくあるご質問>

ご質問	回答
パスワードがわからなくなってしまいました。どうしたら再設定できますか？	初期設定のパスワードは「123456」です。 お客様が設定された後のパスワードはお客様側で再設定することは出来ません。必ず忘れないようにパスワードをメモしておいて下さい。 どうしても再設定が必要な場合は、一度機器を送って頂く必要があります。お問い合わせ下さい。
バックアップが途中で止まってしまい、うまくいきません。	長期間の選択をしていませんか？バックアップは主に証拠部分となる数分の切り出しなどに使用する為、何時間も選択すると時間がかかったり途中で止まってしまいます。 5分～10分程度でお試し下さい。

故障かな？と思ったら

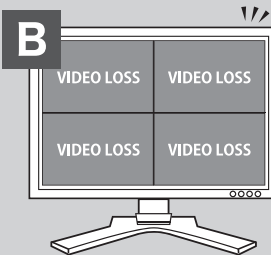
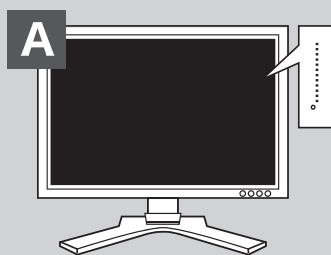
<よくあるご質問>

ご質問	回答
ノートパソコンに映像が出せません。	ノートPCに、HDMIやVGAケーブルでそのまま接続しても、映像は表示できません。 ノートPCの多くはHDMI端子やVGA端子が「出力用」のためです。「入力用」のHDMI端子やVGA端子がある、モニターやテレビなどをご使用下さい。
カメラの映像はでているが、操作やメニューがでません。	本体の出力端子に、VIDEO OUTを使用していませんか？ VIDEO OUTは補助モニターへの出力用の為、映像表示はできますが細かい操作や、メニューは表示されません ※例)管理人室モニター：メイン エレベータ前モニター：サブ などの環境で使用

お問い合わせ前にご確認ください

カメラを接続しているモニターには分割画面映像は表示されていますか？

A 表示されていない

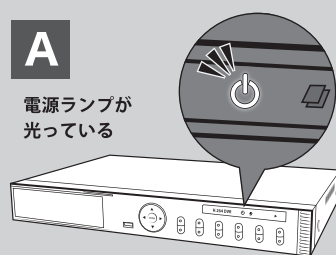


B 表示されている

レコーダーが起動しているか確認して下さい

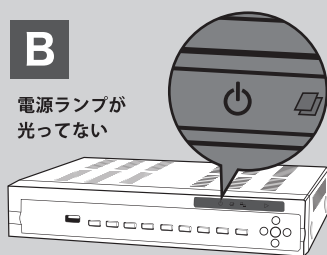
A

電源ランプが
光っている



B

電源ランプが
光ってない



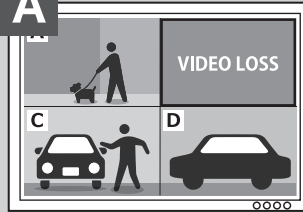
A 起動している

B 起動していない

映らない映像は一カ所ですか？全てですか？

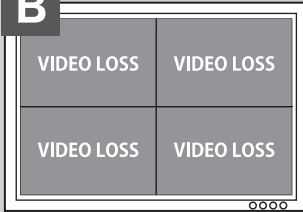
A

一カ所のみ映っていない



B

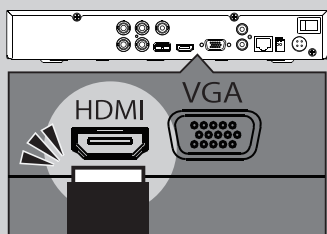
全ての画面が映っていない



A 一カ所映らない

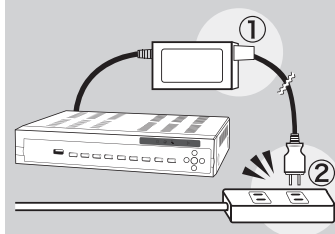
B 全て映らない

レコーダー-モニターの
接続を確認して下さい



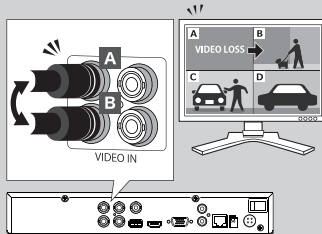
接続されていた

電源が抜けてないか
確認して下さい



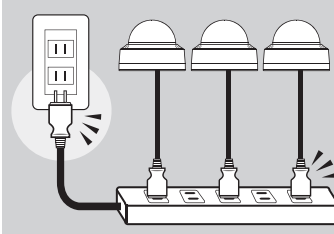
抜けていなかった

映らない映像を別の
箇所に移動して下さい



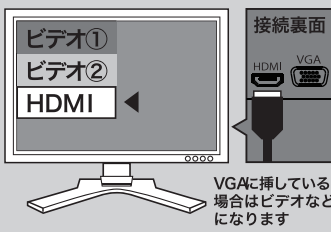
症状が移動した

カメラの電源を
確認して下さい



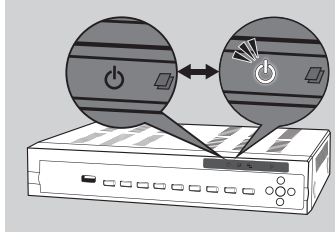
移動しなかった

モニター入力切替を
確認して下さい

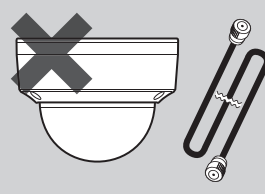


VGAに挿している
場合はビデオなど
になります

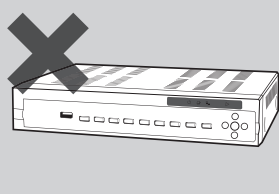
レコーダーを
再起動して下さい



カメラ/ケーブルに
原因がある可能性
がございます



レコーダーに原因
がある可能性が
ございます



ここまでで異常が治らない場合、サポートセンターへご連絡ください

株式会社アルコム サポート専用ダイヤル(平日9:15~17:00)

☎ 092-707-2002

アフターサービスについて

<保証書について>

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。正常な使用状態で、保障期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●本機（ハードディスクデジタルレコーダー）が故障した場合、稼動していない時間に対する営業損失は補填対象外になります。

<定期点検・保守について>

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。

詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（AHD4chDVR AJ-RA6004など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

お電話前に前ページのお問い合わせ前に。を必ずご確認ください。

株式会社アルコム サポート専用ダイヤル(平日9:15~17:00)

 **092-707-2002**

